

図書館のまちを実現するためには



# やまと市民討議会

## 報告書

(平成 29 年度 第 2 回)

平成 30 年 1 月

大和市



## 目次

<b>1. 開催概要</b> .....	<b>2</b>
(1) 本事業の目的 .....	2
(2) 当日のプログラム .....	3
<b>2. 討議会の内容</b> .....	<b>4</b>
(1) 図書館のまちを実現するためには .....	4
(2) 市民討議会の進め方 .....	4
●話し合いのお約束.....	4
●付箋の書き方のポイント.....	4
(3) 午前の意見交換   ワールドカフェ .....	5
●進め方.....	5
●流れとまとめ.....	7
●詳細結果.....	8
(4) 午後の意見交換   ワークショップ .....	28
●進め方.....	28
●流れとまとめ.....	29
●詳細結果.....	32
<b>3. 参加者アンケートのまとめ</b> .....	<b>57</b>
<b>4. 市民討議会の写真</b> .....	<b>66</b>
<b>5. 図書館のまちを実現するためには [ 参考資料 ]</b> .....	<b>67</b>

# 1. 開催概要

## (1) 本事業の目的

図書館のまち大和市を実現することを目指し、市民の方々からご意見をいただき、市の取り組みの参考とするため、平成 29 年 11 月 26 日（日）に「やまと市民討議会」を開催しました。

開催にあたっては、普段、市に意見を述べる機会の少ないいわゆる「サイレントマジョリティ」と言われる方々に参加していただくため、無作為抽出した市民 3000 名に案内を送付しました。

当日は、お申し込みいただいた 33 名と市内高等学校 6 校から生徒 10 名に参加していただきました。

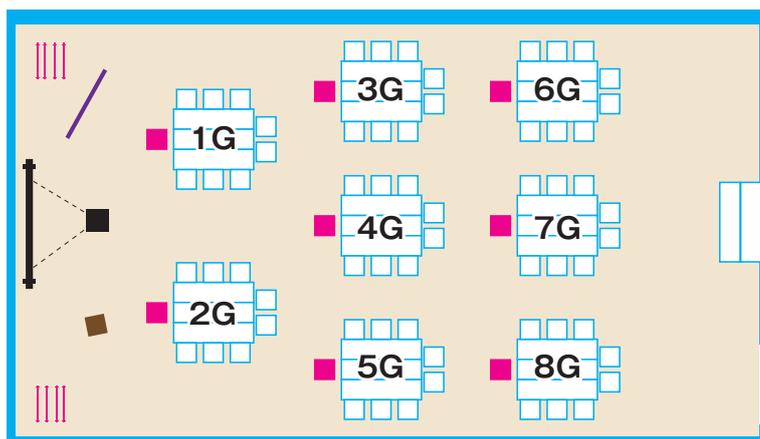
## (2) 当日のプログラム

日時：平成29年11月26日（日）

場所：大和市文化創造拠点シリウス 6階 601 講習室（大和市大和南一丁目 8番 1号）

時間	所要時間	実施内容
9:30	-	受付開始
10:00	10分	開会のあいさつ・市民討議会の目的について
10:10	20分	図書館のまちを実現するためには（情報提供）
10:30	20分	本日の進め方の説明
10:50	60分	8グループ（5～6人）に分かれて3つのテーマについて席替をしながら意見交換を行います。 テーマ①：あなたにとっての図書館を教えてください テーマ②：なぜ図書館を使う？使わない？ テーマ③：「図書館のまち大和市」を実現するためのアイデア・キーワード
11:50	30分	グループ成果の発表
12:20	60分	昼食・休憩
13:20	10分	午前中の成果の共有と後半グループワークの進め方・テーマの確認
13:30	120分	午前中に出された意見を受けて、8グループ（5～6人）に分かれて、各グループが1つのテーマについて、意見交換を行います。 [テーマ例] テーマ①：大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするためには テーマ②：普段のライフスタイルの中に自然にとけ込める「図書館」にするには テーマ③：子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには テーマ④：「〇〇×図書館」これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには
15:30	25分	グループ成果の発表
15:55	20分	各グループで良いと思った発表についてシール投票・まとめ
16:15	15分	閉会のあいさつ・アンケート記入

### 会場レイアウト



## 2. 討議会の内容

### (1) 図書館のまちを実現するためには（情報提供）

市職員から、図書館のまち大和市の実現を目指したアイデアを考えるヒントについて、説明を行いました。



### (2) 市民討議会の進め方

コーディネーターから討議の進め方について説明を行いました。

討議は、自由な意見を出し合うために、少人数で意見交換を行うグループワーク形式で実施しました。



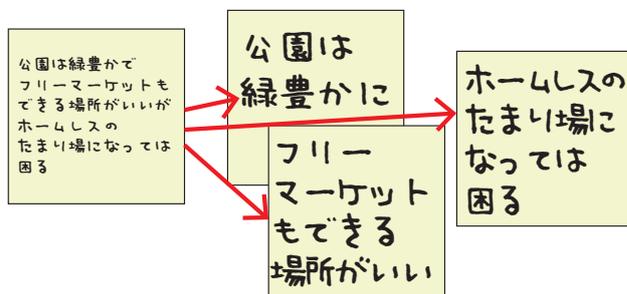
#### ●話し合いのお約束

次のことを、話し合ううえでの約束事項としました。

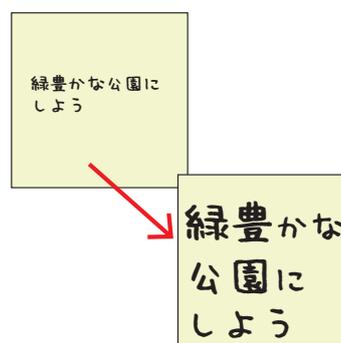
1. 全体の進行がスムーズにいくように協力しましょう
2. たくさんの事を言いたい時でもなるべく多くの方が議論に参加できるように配慮しましょう
3. 他の人の意見を否定したりせずに、いろいろな考えの人がいることを理解しましょう

#### ●付箋の書き方のポイント

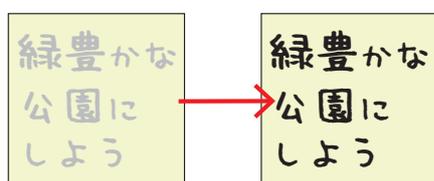
##### ・1枚に1つのことを書く



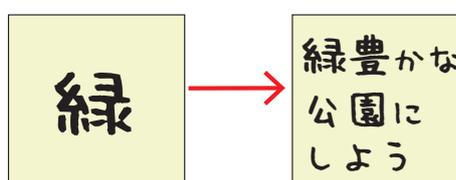
##### ・できるだけ大きな文字で書く



##### ・配布しているサインペンを使って書く



##### ・単語ではなく、何をどうしたいかがわかるように書く



## (3) 午前の意見交換 | ワールドカフェ

### ●進め方

- ・ 図書館のまちの実現を目指し、図書館の利用状況や気になるところ、柔軟なアイデアやキーワードについて議論しました。
- ・ 討議は5～6人のグループに分かれて、3つのテーマについてワールドカフェ方式で意見交換を行いました。

### 【ワールドカフェとは】

「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考え方に基づいて、1995年にJuanita Brown（アニータ・ブラウン）とDavid Isaacs（デイビッド・アイザックス）によって開発された話し合い（対話）の手法です。

テーマ①：あなたにとっての図書館を教えてください

テーマ②：なぜ図書館を使う？使わない？

テーマ③：「図書館のまち大和市」を実現するためのアイデア・キーワード

## 午前の進め方 (10:50~12:20)

5~6 人で席替えしながら3つのテーマについて意見交換します

### 1) 8つのテーブルに分かれて座ります

名札にお示ししたグループにご着席ください。

### 2) ヒトコト自己紹介

プロフィールシートを使って自己紹介をします。

### 3) テーマ①: あなたにとっての図書館を教えてください

思いついたことを何でも出し合しましょう。

### 4) テーマ②: なぜ図書館を使う?使わない?

利用者・非利用者の視点で出し合しましょう。

### 5) 出し合った意見を書き出そう

テーマ①は青の付箋に、テーマ②にはピンク色の付箋に一人3枚ずつ書いて貼り出しましょう。.....>

### 6) 席替え

名札に示した座席情報をもとに移動します。

### 7) 前のグループの振り返りと自己紹介

前のテーブルで話したことを振り返り共有します。

### 8) テーマ③: 「図書館のまち大和市」を実現するためのアイデア・キーワード

良いところをのびし、気になるところをなおしたアイデアを出し合しましょう。

### 9) 出し合った意見を書き出そう

黄色の付箋に一人3枚ずつ書いて貼り出します。.....>

### 10) グループのベスト意見を選び発表しよう

他のグループの間かせたい意見を一人1枚ずつシール投票で選び、発表者を決めて発表します。

#### テーマ①②のまとめシート

グループ

図書館の現状をみんなで共有しよう!

テーマ1  
あなたにとっての図書館を教えてください

テーマ2  
なぜ図書館を使う?使わない?

グループ

まちの将来をみんなで考えよう

テーマ3 「図書館のまち大和市」を実現するためのアイデア・キーワード

テーマ1・2の話をもとに考えよう

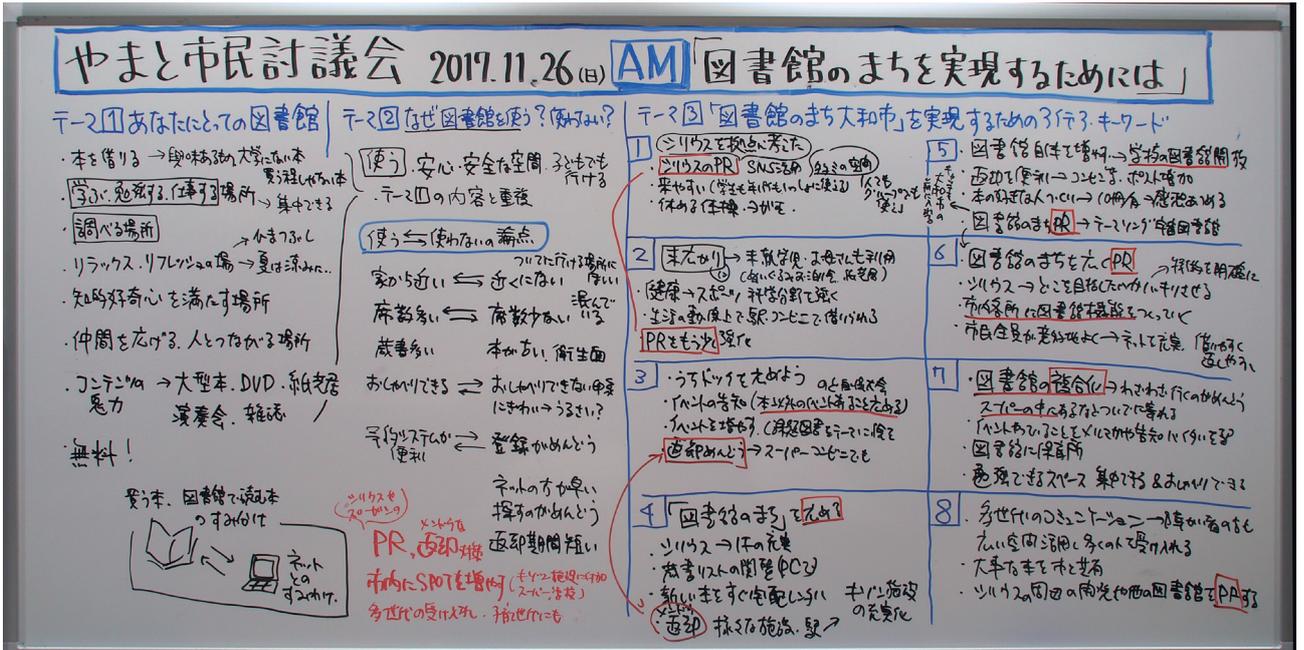
ベスト4にシールを貼る

テーマ③のまとめシート

●流れとまとめ

・3つのテーマについて8つのグループで話し合っていました。参加者のみなさんの意見をまとめると、次のとおりです。

あなたにとっての図書館を教えてください	なぜ図書館を使う？使わない？	「図書館のまち」を実現するためのアイデア・キーワード
<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味のある本や大学にない本、買うほどではない本を借りる場所</li> <li>・集中して勉強や仕事をする場所</li> <li>・リラックス、リフレッシュするための場所</li> <li>・知的好奇心を満たす場所</li> <li>・仲間を広げる、人と繋がる場所</li> <li>・大型本、DVD、紙芝居など、コンテンツの魅力がある場所</li> <li>・無料で利用できる場所</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅から近い ⇔ 家の近くにない</li> <li>席数が多い ⇔ 席数が少ない</li> <li>蔵書が多い ⇔ 古い本が多い</li> <li>おしゃべりができる</li> <li>⇔ おしゃべりできない印象</li> <li>予約システムが便利</li> <li>⇔ 登録が面倒で不便</li> <li>実際に本を手にとって読みたい</li> <li>⇔ ネットの方が早い</li> <li>返却が不便</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「図書館のまち」やシリウスを広くPRできるとよい</li> <li>・様々な駅や施設、スーパー、コンビニで返却ができるとよい</li> <li>・図書館機能を他の施設と複合化できるとよい</li> <li>・新しい本をすぐに宅配レンタルできるサービスがあるとよい</li> <li>・図書館内に保育所を設置するなど、親子連れでの利便性が上がるとよい</li> </ul> <p>など</p>



## ●詳細結果

### 1 グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

#### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

##### 試験、資格の勉強をするところ

- ・試験勉強の場。
- ・資格をとるための勉強の場所。

##### 「知る」ための場所

- ・何かを知る場所。

##### シリウスは人とつながることができる場所

##### 紙芝居や読み聞かせの本を借りる場所

- ・子育てを支援。紙芝居の読み聞かせ。
- ・職場で利用する紙芝居を借りるところ。

##### 買うとかさばる本を見る場所

##### たくさん本がある場所

##### 時間をつぶす場所

##### 憩いの場所

##### 若い人からエネルギーをもらう場所

##### 専門的な資料がほしい

#### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

##### 駐車場が少なく、有料だから

- ・シリウス、駐車場が少ない。

##### 蔵書が多く、もっと選べるとよい

- ・蔵書の数が多い。種類があって選べる。

##### 不便な場所にあるから

- ・シリウス、家から不便。
- ・勉強をしに来たいが学校と反対方向。

##### 集中できるから

##### 借り方がよくわからないから

- ・借り方が分からないので面倒に思う。

##### 子どもの声が大きくて集中できない場所だと思ったから

##### ネットで調べものをする方が早いので、あまり本を利用しないから

##### 本に関心がないから

- ・本にあまり関心がない。

**図書館をたまり場的に使ってもよいのか？**

- ・ シリウスはたまり場のようになっている。

**趣味で利用している**

**大いに使わせてください！**

**テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード****シリウスのテーマが伝わるようなまちづくり、駅前づくりができるとうい**

- ・ テーマ、コンセプトを明確にアピール。
- ・ シリウスを中心に「図書館の町」をアピールしてほしい。
  - HPがわかりづらい…どこで飲食できるのかHPを見ても分からない。
  - 「今月の新書」をツイッターで発信するとよいのではないか。

**治安がよくなって図書館までの道が安全になると図書館の利用も増えるのではないか**

- ・ 図書館に行くまでの道の整備、交通の便。
- ・ 治安もよくして住みやすいまち(図書が町がイイ！)。

**路上喫煙をなくして「図書館のイメージ」のまちに近づけよう！**

- ・ 路上たばこをなくす(図書館へ行く道だけでも)。

**ジェネレーションギャップを感じず、誰でも使いやすい空間だとよい**

- ・ 学生と一般で席を分けるとよいのでは？
- ・ 若い人にとってもシニアにとっても居場所になる場所に！
- ・ 畳→靴を脱ぐと落ちつく。図書館じゃないみたいな図書館。
- ・ 1人でも入りやすい、居やすい空間…1F(シリウス)のようにイスがポツポツ置いているとよい。
- ・ 料理、歴史などのイベントで多世代が交流できるとよいのでは？
- ・ 勉強の合間、読書の合間にみんなで体操、ヨガをしよう！

## 2グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 人と待ち合わせをするところ

#### 気分転換できるところ

- ・気分転換が出来るところ(ちょっと時間がある)。

#### 勉強をするところ

- ・静かで集中できる。
- ・勉強するしかない！と追いつめられる。

#### 本を読むところ

- ・静かに本を読めるところ。
- ・本がたくさんある。

#### 情報収集をするところ

- ・情報を集めるところ。
- ・本棚が整理されているので関連書籍がすぐに見つかる。

#### 無料だから興味がない本でも借りられる

- ・図書館は無料なのであまり興味のない本も気軽に借りられる(本屋では出来ない)。

#### 興味のある本を探しに来るところ

- ・子どもに頼まれた本を探すところ。

#### 本を無料で借りられるところ

- ・無料で本が借りられるのはありがたい。

#### 大勢いるとこで使いづらい！

- ・住まいの関係でなかなか行けなが「あこがれ」という感じ(少し遠い感じ)。  
→喫茶店のように使うのが信じられない。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### <図書館を使う理由>

#### 子どもだけでも行ける／行かせることができる

- ・安心だから使う。

#### 無料で利用可だから

- ・無料だから使う。
- ・本を購入する経費は基本無駄だと思っている。

#### 本がいっぱいあるから

- ・本がたくさんあるから使う。
- ・家が広くないので本を置いておきたくない。

#### 雑誌が充実しているから

- ・雑誌があるから使う。

### 勉強など集中できるから

- ・集中して勉強できるから使う。

### 調べものができるから

- ・趣味の関係で調べたい時だけ資料を利用。

### 交通の便が良いから

- ・駅から近く、便利だから使う。

### <図書館を使わない理由>

#### 遠くて便が悪いから

- ・遠いところにある。
- ・駅から遠く、駐車場が無いから使わない。

#### 駐車場がなかったり有料だったりするから

- ・駐車場が無い。
- ・有料で高い。

#### 古くてイメージが悪いから

- ・古くて整備されていない。

#### 本を多くの人が触っていて衛生的でないから

- ・借り本はいろいろな人が読んでいるので衛生的に抵抗がある。

#### 使いたい時間に開いていないから

- ・使いたい時にやっていない。
- ・開いていると思わなかったらもう行かない。
- ・席数が少ない。
- ・会社員は使いづらい→朝に開いているのが良い。

## テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード

### 未就学児が図書館に行きやすいプログラムを導入する

- ・絵本の世界が体験できるプログラムがあると良い。
- ・ぬいぐるみお泊まり会(代行)→自分が好きなぬいぐるみが図書館に宿泊できる。  
→渋谷区や板橋区など先行して実施されている自治体で大人気！
- ・(山形絵本村) ふかふかクッション、水あめと絵本。
- ・子どもを通じて親世代が図書館に来るキッカケを生み出せると良い。
- ・他地域の事例で良いものは吸収したい。

### 多世代が参加できる「健康」や「スポーツ」の取り組みをもっとPRする

- ・「マリノスがホームタウン！」であることをもっとPRする。
- ・大和出身者のトークイベントを開く。
- ・ライターによる紹介をする。

「科学分野」にもっと触れられると良い！

- ・天体を見られると良い。
- ・小さい頃から科学分野に触れさせたい。
- ・大和市出身の宇宙飛行士を出したい。

#### **個人がゆっくり使えるプライベートスペースを充実させる**

- ・シリウスで小学生の体験学習→親も一緒に。
- ・行きたくなるような個人スペース(レトロ/のんびり)。

#### **図書館にアクセスしやすい環境を整える**

- ・無料送迎バス(直接で)があると良い。
- ・無料駐輪場を月数回だけでも実施!

#### **すでに実施していること自体もすごいことをもっとPRしよう!(予算も付くはず)**

- ・市民一般に対して図書館イメージをPRしよう。
- ・シリウスは来て初めて「すごい!」と思うが、知らないと何があるか分からない。
- ・市報などでもっとPRする。

#### **生活導線上(駅やコンビニ出張所が)で本を借りられる仕組みを!**

- ・自宅からは遠いので使いづらい→コンビニで借りられると良い。
- ・図書館以外に借りられる機能を(生活導線)→ネットワークをつくる(ネットで予約→借りる)。
- ・なんとなく気になる本に出会えると良い。

#### **学校の図書室は閉じた環境で良い**

- ・学校は安全面からクローズで良い。

#### **シアタールームができるが良い**

- ・つきみ野 SATY がなくなる→映画館が必要!(シアタールーム)

## 3グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 勉強+集中できる場所

- ・ 静かに集中して勉強をするところ。
- ・ 勉強しなきゃと思わせてくれる場所。
- ・ 勉強する場所です。
- ・ 学習する場所。
- ・ 学習するところ（集中できる）。
- ・ 勉強に集中できる場所。
- ・ 集中する場所。

#### シリウスに限らず、席が取りづらい

- ・ 休日や受験前など混雑していて、席取りが大変な場所。
- ・ 席数が少ない。
- ・ 席が取りづらい。

#### 静かにする

- ・ 静かにする場所。

#### リフレッシュ・リラックス

- ・ リフレッシュする場所です。
- ・ リラックスできる場所。

#### 調べる

- ・ 調べものをする場所。
- ・ いろいろな調べ物をするところ。

#### 本を借りる

- ・ さまざまな本を借りる場所。
- ・ 同じ分野の本を何冊か借りられる。

#### いろいろな本がある

- ・ いろいろな本に出会えるところ。
- ・ 新刊から古い本まで探せる場所。
- ・ 古いDVDとかも見れる場所。

#### アクセスのしやすさ

- ・ シリウスは利用する人としらない人で分かれる。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### 勉強するときに使う

- ・ 資格等とるときに使用する。
- ・ （静かに）学習する。
- ・ 勉強するために。
- ・ 集中して勉強することができる。

- ・勉強に集中したいときに使う。

### 調べもの

- ・専門的な調べもの。
- ・調べ物がある時。
- ・調べものなど目的があるときに便利。

### 友達に会う

- ・友達に会う時に使う。

### 家に帰りたくないとき

### 本を読む

- ・本を読むため。
- ・好きな本が借りられる。

### 必要なとき

- ・必要な時に使う。
- ・使わない。読書は図書館以外で。

### 不便だと使わない

- ・家の近くにない時は使わない。
- ・不便だと利用しない（遠いなど）。

### 時間があれば

- ・集中して本を読む時間がとれない。
- ・学生時代など時間がある時によく使っていた。
- ・時期によっては利用する。

### 混んでいると使わなくなる

- ・混んでいると足が遠のく。
- ・席がないと利用しづらい。

## テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード

### PRに工夫を

- ・キャッチフレーズを決め、広めていく。
- ・もっと共感できるキャッチフレーズで親近感を。 例) “放課後はシリウスで…”
- ・広報活動をしていくゆるキャラ←今風の話題になるように。
- ・ポスターを作り、もっといろんな所に貼り出す。
- ・図書館のまち大和市を知らせるために、銀行にもポスターを貼る ←高齢者は必ず年金のために銀行に行く。
- ・図書館のまち大和をもっと知ってもらおう。
- ・改札口などに読みたくなるような本の紹介。

### イベントの告知／図書館は本だけじゃないと知ってもらおう

- ・イベントカレンダーをもっと大きく知らせる。
- ・本だけでなくイベント、集まりに使えることを知らせる。
- ・イベントの予定がみんなに分かりやすく。

- ・シリウス入口で大画面でイベントカレンダーを表示する。
- ・のど自慢大会もシリウスに来た！

#### イベントを増やす

- ・課題小説での絵を募集して、展示会を開く。 ←本にも親しんでもらう

#### 環境を整える

- ・利用しやすい環境を整える←ランチできるところ、図書館までのアプローチをよくしたい。
- ・借りる返却ポイントを増設する←借りるのはいいが返すのは不便、買い物帰りは不便。 例) スーパーやコンビニに返却ポスト、予約した本の受け取りができる (Amazonのように)

## 4グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 大学にない本を借りにくる場所

##### 勉強する場所

- ・「勉強しよう」とふと思いついたらとりあえず行く。
- ・勉強するところ。
- ・集中して勉強するところ。

##### 無料で本を借りられる場所

- ・本を借りる(読みたいけどお金がない)。
- ・本を借りに行くところ。
- ・時期によっては週に2回行く(忙しい時)。
- ・試し読みしたい時に気軽に借りられる。

##### 一人になりたいときに行く場所

##### シリウスは今までの図書館のイメージと違っていい

- ・設備がとてもきれいで、広く、図書館のイメージと違いました。
- ・広すぎて迷ってしまう(シリウス)。

##### 図書館を利用することはなかった

- ・全然行きません。シリウスも初めて行きました。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### シリウスは席数が多いところが良い

- ・割と場所が確保しやすいから、使う。

#### 飲食ができて自由に過ごせるところが良い

- ・飲食物の持込みが自由だから使う。
- ・席が決められていないといい。

#### 静かで勉強に集中できる

- ・長期休み、学校に行って勉強するのが面倒な時に、静かに勉強できるから良い。
- ・静かに過ごせる。

#### 新しいものや小説が借りられるところが良い

- ・小説も借りられる。

#### 無料で本が読めるところが良い

- ・お金を出さなくても本が読める。

#### 目についた本をすぐに読めるところが良い

- ・読みたいと思った本をすぐに読める。

#### 予約システムが便利

- ・本の予約システムが便利。

**駐車場が少ない**

- ・ 駐車場が少なく、車で行けない。
- ・ シリウス地下にある駐車場が高い。

**おしゃべりが出来ない**

- ・ 友達と来た時にしゃべれない。

**返却が面倒**

- ・ 返却が面倒→コンビニとコラボ？

**期限が決まっている**

- ・ 期限までに読み切れない。

**ついで行ける立地だともっと良くなる(不便なところが多い。遠い)**

- ・ ちょっとシリウスまでは遠い。
- ・ わざわざ行くのが少し面倒。
- ・ コンビニに行くくらいの気軽さが欲しい。

**テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード****ライフスタイルの多様化に合わせて朝から開館する**

- ・ 朝からやる。

**駐車場無料にして台数も増やす**

- ・ 駐車場を増やし、無料にする。

**五感を楽しませるためのリラックスシートコーナーを設置する**

- ・ リラックスできる席を増やす。

**読書だけでなく実作業ができる図書館になると良い**

- ・ 実作業できるようにする。

**シリウスのエスカレーターのスピードを早くしたい**

- ・ シリウスのエスカレーターが遅すぎて忙しいと来たくなくなる。

**時間がない現代人のためにすぐ借りられるように**

- ・ 1階を充実させる。

**ITを活用して蔵書リストが閲覧できるようになると良い**

- ・ どんな蔵書があるのかを自宅でも見られたらいい。

**新しい本をすぐに置いてメールで配信するサービスが欲しい**

- ・ 新しい本(新刊)をすぐ置く。
- ・ 図書館の情報がメルマガで届く。

**宅配レンタルサービスが欲しい****既存の図書館もリニューアルして欲しい**

- ・ 学習センターの図書館をリニューアルする(本が多い)。
- ・ 本を新しく、席を増やす。

**シリウス予備軍をたくさんつくる**

- ・シリウス以外の図書館も質をあげる。
- ・シリウス予備軍をたくさんつくる。
- ・シリウス以外の質を上げる。
- ・1館だけはダメ！

**「〇〇図書館」を増やす**

- ・様々な施設に図書館ゾーンをつくる。

**「ぷらっと」を図書館にする**

- ・「ぷらっと〇〇」をミニ図書館にする。
- ・場所が余っている、「ぷらっと」メンバーが固定化している。

**駅にミニ図書館をつくり自動貸出機を設置する**

- ・各駅に簡単に借りられる図書館を設置する。
- ・予約端末(まずは簡単なことからスタート)。
- ・返却ポスト。
- ・自動貸出機(上部にコンシェルジュおすすめ本リスト、図書カードを入れて借りる)。
- ・各駅に設置。

**スタンプラリーなど図書館に来る動機をつくる****コミュニティバスでシリウスに巡回する**

- ・コミュニティバスなどでシリウス前の停車場所を設置。

**アピールする**

- ・図書館のまちってどこまで浸透している？グッズを販売する？

## 5グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 学んだり仕事したりする場所

- ・課題本を借りる場所。
- ・勉強をする場所。
- ・勉強の場。
- ・自分にとっての居場所、特に仕事に便利。

#### 子どものための場所

- ・子どもが本を借りる場所。
- ・子どもの頃は本を読むのが好き、2週で8冊、2週毎に借りに行く。
- ・つきみ野図書館、子どもの頃はよく行った。
- ・お金をあまり持っていない子どもでも読書を楽しめる！

#### 知的好奇心を満たすための場所

- ・知的好奇心を満たしてくれる。
- ・いろんな本がある。
- ・あまり興味のなかったことを知る機会になる。
- ・自分のための本を借りるワクワク感。

#### 自由時間を過ごすための場所

- ・自身の充実した自由時間。
- ・エネルギーの場、憩いの場、学ぶ場、研究の場。
- ・自分発見。

#### 自分の居場所

- ・自分の居場所がある空間。
- ・息抜きの場所（マンガとか）しかも無料で。
- ・堅苦しくないフリーに過ごせる空間（居場所）。

#### シリウスは他の図書館の使い方と違う

- ・ふつうの図書館と違い、その日の気分によって使い方が変わる。
- ・家で読んでいた本を、シリウスではここで読みたい。
- ・シリウスになって来るように、仕事に使っています！
- ・Wi-Fiフリーで使える。
- ・大学生の孫とのコミュニケーションをとれるように@シリウスにも。
- ・祭日の若者の勉強する姿を見て、勉強する気になった。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### 距離が遠いのもっと近くにあれば利用する

- ・遠いから使わない。
- ・忙しい時は遠いと行きづらいかも。
- ・アクセスが悪い。

- ・家からの距離の遠さ。

### 最新の情報や資料が少ないと困る

- ・調べものとして最新の情報の不足、本の少なさ。

### 勉強や関心ごとに必要な本が揃っていることが大切

- ・たくさん本を読みたい！
- ・勉強や部活動に必要な本がある。

### そもそも本を読む機会が少ないと利用しない

- ・本を読む機会が少ないから使わない。

### 人が多いと行きたくない

- ・人が多いから使わない。
- ・早く来ないと席が埋まってしまう。
- ・学生と違う。

### みんなが知っている場所だと待ち合わせに使える

- ・待ち合わせ場所として利用。

### 自分の世界に入り込める

- ・簡単に自分の世界に入り込める。

### 自分磨きのために利用する

- ・自分磨き、交流。

## テーマ 3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード

### 図書館を増やすことが大切

- ・学校の図書館を一般に開放する。
  - ・図書館を増やす。
  - ・シリウスのような広くて使いやすい図書館。
  - ・身近な場所に本を置く。
  - ・イオンなどにも図書スペースを。
  - ・移動図書（自治会、市、サロン型）。
- 交流もできるような、リアカー、軽自動車。

### 「図書館のまち」PR する

- ・オフィシャルテーマソングを設定する（ユーミン「宇宙図書館」）。
- 広場・駅・商店街などで、学校の昼休みもできるように。
- ・「図書館のまち」大和市（大和市の印刷物はすべて入れる）。

### 返却をより便利にできると良い

- ・駅以外の返却ポスト。
- ・コンビニ返却ポスト。
- ・行きにくい→web で借りられる→駅直結。
- ・宅配で届く。

**図書館のまちを広めるような人づくりをすることが大切**

- ・本大好きな人材づくり、毎月10冊程の本を選び感想を集う。
- ・年齢によって感想が違うことによって学ぶ。
- ・商店街もまき込み、楽しむ計画。
- ・商店街をまき込んで本の感想BOXを置く。

**他の図書館の質の向上が必要**

- ・シリウス以外の図書館の質を上げる。

## 6グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 音読の楽しみ。音が大切

- ・ボイスライブラリー。音読の楽しみ。

#### 同じジャンルの色々な本で知識を膨らませることができる(予想しない本に出会える)

- ・予想しなかった資料に出会える。
- ・同じジャンルの中でも様々な本に触れることができる。  
→一つの知識を膨らますことができる。

#### ゆっくり過ごし、情報を得る(時間つぶしに寄るところ)

#### 物事を調べる場所(取り寄せも出来る)

- ・物を調べる。欲しい資料本が取り寄せられる。

#### 夏は涼みにいける

- ・子どもの頃は夏に、涼みに行くところだった。

#### 勉強する資料がある

- ・勉強をするのに資料があり便利。

#### 買ってまで読みたくない物を読める

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### 静かにしなくてはダメ？

- ・静かにしなくてはいけない場所。

#### 本が古い

- ・内容が古い。

#### 登録が面倒

- ・登録等の手間が面倒。

#### 返却期間が短い

#### 本の一部の知識をまとめるため

- ・本を借りて、その中の必要な知識をまとめるために使う。

#### ほしい本は購入

#### 自分の本を消化しきれない

- ・積まれた本を消化しきれない。

#### 読みたい本がない

#### 探すのが大変

- ・本を探すのと、登録が大変。

#### 住まいの近くにない

- ・家の近くに図書館がない、自宅から遠い。

### 家が近いので利用しやすい

- ・今はとても近いので、もっと利用したい場所。

## テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード

### そこに行けば何かある！得意分野をつくる

- ・図書館に行けば何かある！が大事。
- ・得意分野をつくる。

### シリウスが目指すものは？

- ・シリウスが目指したい図書館。

### 専門書をそろえてほしい(CDも)

- ・専門的図書をそろえてほしい。

### 文化的、教養的なことを大切に

### ソフト面に力を入れる

- ・ハード(設備)よりソフト(蔵書、情報、発信の情報)の充実を。
- ・ネットを使って図書館を分かりやすく。

### シリウスは交通の便が悪い人もいる

- ・シリウス、交通の便が良いようで不便。

### もっと便利にしたい！

- ・図書館を「もっと利用したい！」と思える場に。
- ・図書の返却をコンビニでできるようにする。

### 内外へもっと魅力をアピール

- ・シリウスに1度も来たことがない人に魅力を発信。
- ・もっと図書館利用をアピールする。
- ・「図書館のまち」を市内外へアピールしていく。
- ・図書館でやっていることを身近なツール(まちの掲示板)などでPR。

### 市内各所に図書館のような場を！

- ・シリウス1点集中より市の各所に図書館関連を(ex. 返却ボックス、小さな図書館など)。

### 勉強できる席を増やす

### 幼児～お年寄りまで居心地良く

- ・幼児からお年寄りの方まで居心地の良い図書館を目指す。
- ・ゆっくり過ごせる

## 7グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 子どもだけで行ける安心・安全な場所

- ・子どもだけを安心して出かけさせてあげられる安全な場所。

#### 地域の原風景となる場所

- ・地域への愛着を覚える場所。
- ・シリアス大和市っていいな！

#### 友達と一緒に勉強する場所

- ・友達と勉強する場所。

#### とても静かでまじめな場所

#### 調べ物や本選びをする場所

- ・旅行が好きで調べていた。
- ・調べもの。
- ・本選びをする楽しみがゆっくりできる。

#### 遠くて行きづらい場所

- ・行きづらい。

#### あまり行かない

- ・学校に図書館があるので行かない。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### インターネットで調べられるので図書館で調べる必要性が低くなった

- ・ネットで間に合っている。
- ・スマホ、インターネットがたくさんあるため、図書館に行かなくても良くなった。

#### 読書以外の楽しみ方を知らないので使う機会が少ない

- ・読書以外に楽しめる企画などを知らない。
- ・天体望遠鏡、星空観望会がしたいのにない。

#### 好きな作家の本や新刊がない

#### 勉強は一人の方が集中できるので図書館で勉強しない

- ・勉強するなら先生のいる学校の方が良い(1人の方が集中)。

#### きれいだと行きたくなる

- ・とてもキレイ。

#### 駅から近いと行く

#### 座ってゆっくりできると行く

- ・椅子が座りやすい。

**テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード****読書だけでなくいろいろな用途があるとよい**

- ・シリウスはいろいろな用途があってよい。
- ・シリウスは図書館が複合になっているので多くの人がある。

**図書館の近くに様々な用途の施設を集積させるとよい**

- ・図書館の近くに様々な施設を置く。

**発表の場など公共的にいるんなことができるスペースを増やす**

- ・公共スペースを増やす。

**買い物中に「ついでに本を借りれる」仕組みをつくる**

- ・スーパーの中の1部に図書館コーナーをつくる。
- ・商店街、スーパーの片隅に本が置いてある施設。←どこかのまちでやっているらしい
- ・小売店に図書コーナーが併設されていると便利。

**子育て支援施設に図書コーナーがあるとよい**

- ・保育施設の中とかにもあれば、悩むお母さんにも良いのでは？
- ・子育ての悩む親同士の交流。

**本を読む・借りる図書館ではなく、本をつくる図書館にする**

- ・同人誌をみんなで作る。
- ・図書館主催の文芸、科学同人誌をつくる。
- ・図書館主催で「文芸賞」コンクールを主催する。
- ・文芸賞を主催する。本屋大賞の図書館版(参加型)。

**一人で集中、教えあうなど様々な勉強シーンを実現できるスペースをつくる**

- ・勉強部屋の設置。
- ・勉強のやり方によって使い分けができる部屋がほしい。
- ・1人でやりたいとき(集中、静かが必要なスペース)。
- ・教え合いたいとき(スペースづくり、グループで借りられる、相談できるスペース)。

**図書館でやっている色々なイベントをもっと手元に届くように伝える**

- ・イベントの宣伝がメールなどで届く。
- ・観光協会もあるよ！
- ・駅、学校、地域に掲示。
- ・手元で確認できる→PSメールのようなものの活用。

## 8グループ 図書館の現状をみんなで共有しよう！

### テーマ1 あなたにとっての図書館を教えてください

#### 知識収集や調べものに活用する場所

- ・旅行関連の本など、購入するよりも借りる。
- ・学校関連で使うが、研究のため一步踏み込んだ資料がない。
- ・雑誌のバックナンバーを見る。

#### 趣味を深めるために使う場所

- ・ギター教室に通っているので練習場として使う。
- ・演奏者として利用している。
- ・付加価値のある図書館は使いたいと思う。

#### 学校の勉強に使う場所

- ・勉強をする場所。大型本が見やすい。(大学生)
- ・テスト前に勉強場所として使う。本は借りていない。(高校生)
- ・授業で使う文献を探しに行くところ。
- ・読書専用と談話室など、役割分担ができていてスペースがあり、市外の人と一緒に使えるとよい。

#### リラックスできる場所

- ・リラックスして好きな本を読める。
- ・落ち着ける場所。
- ・大学の図書館だと、授業がない時間に、静かなので休憩する。

#### 暇つぶしに活用する場所

- ・暇なときに読む本を借りる。
- ・出かける理由として暇つぶしに行く。すぐに帰ることもある。

#### 本は借りていない

- ・図書館単独では利用していないが、市内すべての図書館を対象に借りている。

### テーマ2 なぜ、図書館を使う？使わない？

#### 使う理由

- ・周りの人が集中しているとモチベーションが上がるから。
- ・一時的に欲しい知識を取り入れたいから。流行りものならば買わずに借りる。

#### 使わない理由

- ・家の近くではないから。
- ・生活動線に沿った場所に図書館を作って欲しい。中央林間駅前への移転はうれしい。
- ・今後の知識として保留しておきたいから借りずに買う。
- ・暗いイメージがあるから。
- ・真面目で静かなイメージがあり少し入りづらい。
- ・本に用があるときにしか行かない。
- ・学校の図書館を使うから。
- ・CDやDVDがないから。

### こうなったら使う

- ・本だけではなく、公共スペースが増えて欲しい。
- ・専門書をより充実させて欲しい。流行ものの本が多いから。
- ・配架図書が分散しすぎているので探しやすくする。
- ・お勧めの本をもっとアピールする。
- ・インターネット接続環境の整備が必要。無料で使えるとよい。現在は9時から22時まで使えるが、毎回アクセスが必要。2階は有料。

## テーマ3 「図書館のまち大和市」実現のためのアイデア・キーワード

### 障がい者の方にも利用しやすい環境にする

- ・図書館に行けない方に本を届けたり、移動図書館などをつくる。
- ・障がい者の方も気楽に使える雰囲気づくり。
- ・点字の本を置く、手話の読み聞かせなどをする。

### ネット環境を整え、手間なく利用できるようにする

- ・ネット利用を個人のパソコンでも利用できるなど便利にする。

### デジタル対応で個人宛にお勧めの本を配信する

- ・ネットで利用者にお勧めの本をダイレクトメールで配信する（利用者の分析が必要）。

### 多世代の交流を充実させる場にする

- ・コミュニケーションにより異なる世代の交流をはかる。

### 広い空間を有効活用し、多くの人を受け入れられるようにする

- ・広く利用できるスペースを増やす。

### 大事な個人の本を市と共有する

- ・個人の蔵書を図書館が受け取る。

### 本以外のツールで図書館に来てもらうきっかけをつくる

- ・シリウスのスターボックスのように、カフェのついでに図書館に行くなど、本への「きっかけ」をつくる。

### 図書館自体のアピール力を向上させ、周辺の魅力もアップさせる

- ・知らないと入らず、意外と知らないことがあるので、図書館の存在を再アピールする。
- ・明るく入りやすくする。
- ・シリウス周辺を開発する。

### 小さい頃から図書館を身近にし、知識の向上にもつなげる

- ・小さい頃から教育水準を上げ、図書館が必要になるようにする。

### 読む人に向け、ジャンル別に配架し興味を持ってもらう

- ・学生対象、社会人対象など、人のテーマごとにブースを分ける。
- ・読む人向けにジャンル分けをして配架する。

## (4) 午後の意見交換 | ワークショップ

### ●進め方

- ・ 図書館のまちを実現するための主な課題をテーマに、具体的な問題やニーズを洗い出し、将来に向けた解決イメージを出し合いました。
- ・ 5～6人で1つのテーマについて意見交換をしました。
- ・ 整理した課題について、グループ内で投票を行い、重要度を確認しました。
- ・ 最後に、課題に対する解決策を短冊に書いてグループごとに発表し、最も大切だと思ったものについて投票を行いました。

グループ①②：「大和市どこでも『図書館』を感じられるまちにするためには」

グループ③④：「普段のライフスタイルの中にとけ込める『図書館』にするためには」

グループ⑤⑥：「子どもが大人になるまで『図書館』に親しめる環境にするためには」

グループ⑦⑧：「『〇〇×図書館』これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには」

●流れとまとめ

午後の進め方 (13:20~16:15)

5~6 人のグループでそれぞれ1つのテーマについて意見交換します

1) 8つのテーブルに分かれて座ります

名札にお示したグループにご着席ください。

2) 午前中の議論を振り返ろう

進行役から午前中の議論をまとめて共有します。

3) 30秒自己紹介

プロフィールシート、テーマについて紹介します。

4) テーマの確認

テーマに関する補足や、午前中の議論の中で出たテーマに関する意見を振り返ります。

5) テーマに関する課題を整理しよう

テーマに関して問題だと思うことを1人3~4枚付箋に書き出し、グループの中で同じような意見があれば集約するなど、課題の整理をします。

6) 重要な課題から解決アイデアを出しあおう

整理された課題はシール投票で重要度を確認し、重要度の高いものから、将来に向けた解決イメージを出し合いましょう。

7) アイデアをまとめて発表しよう

解決アイデアの中でシートにとりまとめ、発表者を決めて全体でアイデアを共有します。

8) 会場全体で出てきたアイデアをシール投票

他のグループのアイデアを含めて、大切だと思うアイデアにシール投票をします。

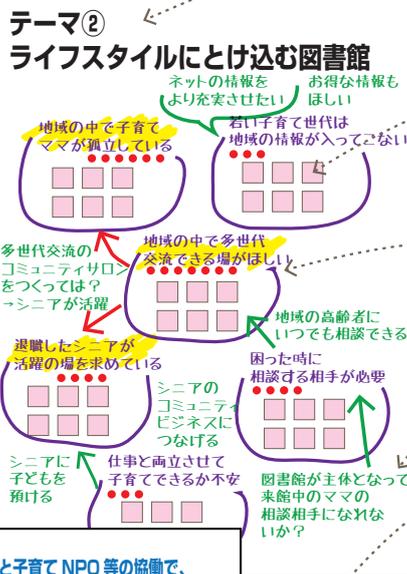
9) まとめ

本日の議論の成果を確認します

付箋の書き方のポイント

- ・ 1枚に1つのことを書く
- ・ 配布しているサインペンを使って書く
- ・ できるだけ大きな文字で書く
- ・ 単語ではなく、何をどうしたいかがわかるように書く

後半議論の模造紙のイメージ



テーマ④ 企業と行政と子育てNPO等の協働で、子育て世代に地域情報を届けるサービスを図書館で充実させる

テーマ④ 退職後のシニアが、地域のNPOと連携しながら子育ての相談に乗れる場をビジネスとして運営する。行政はノウハウのサポート

テーマ④ 地域の子育てをする親を地元のシニアが気軽に見守ることのできる多世代コミュニティサロンを行政や社協、子育てNPOが連携して併設する

テーマ④ 図書館と子育て系の団体が連携し、「子育てママの相談に乗れる図書館」として確立し、来館中に気軽に声かけや悩み相談ができる体制をつくる

後半議論のまとめシート

## 表の見方

グループ番号

課題

解決アイデア

※太枠はグループごとに最も  
投票数が多かったアイデアです。

4つのテーマに分かれて、各グループで話し合っていた  
できました。その後、最も共感できるアイデアについて  
参加者全員で投票を行いました。

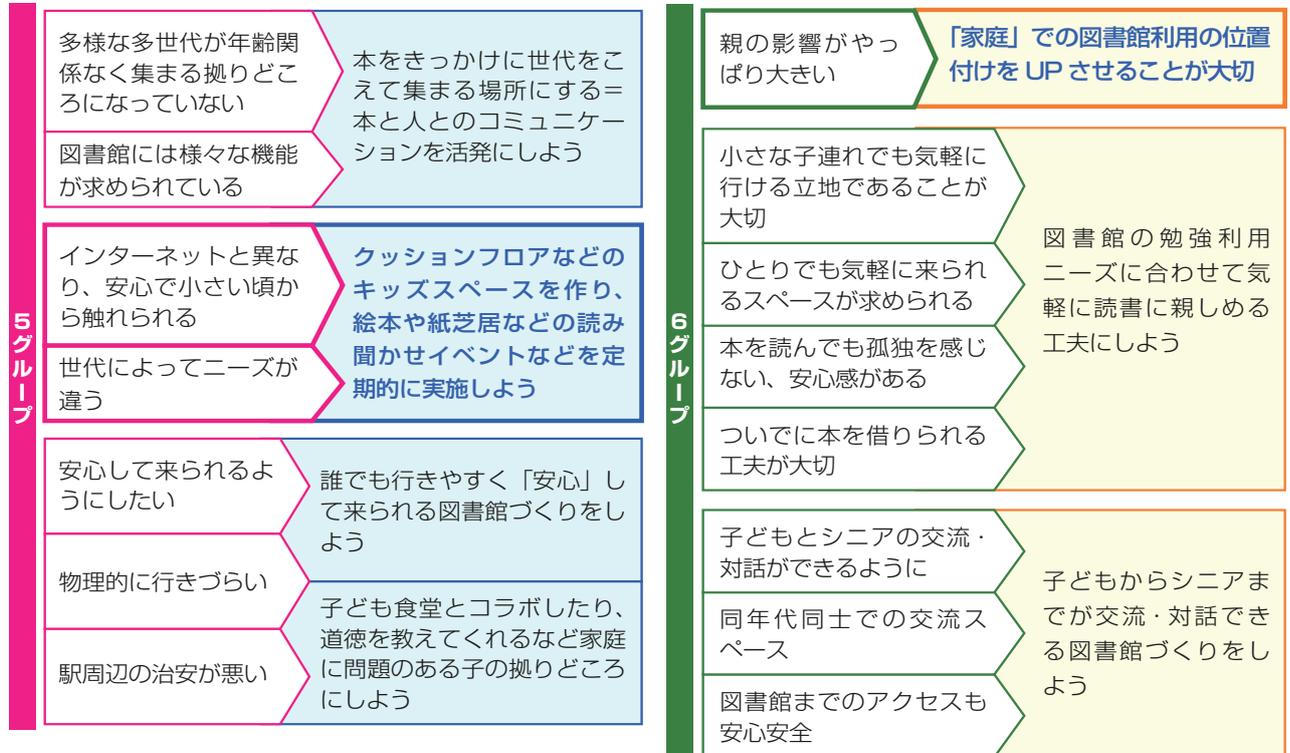
## テーマ① 大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするには

1グループ	子どもだけで気軽に利用できる図書館が学区にひとつあるとよい	学校の図書室を土日開放、コミセンや学習センターなどで、子どもだけで気軽に、身近に利用できる本を増やそう	2グループ	勉強の相談に乗ってくれる人がいてほしい	大学生や元先生など、できる人 にお願いして学生の勉強を見る 仕組みをつくろう
	いいものがあるが、伝えていく必要がある	FM やまと・FM 横浜からシリウスを取材・発信し、幅広い世代に届けるため市報や SNS も活用しよう		かたいイメージがある	スポーツ、世界のスイーツ、輪投げ大会など、世代をこえて楽しめるイベントを開催しよう
	図書館への来場者が増えるとうい	5~10年かけて、図書館の PR ソングを浸透させよう まずは親を図書館に連れて来て、子どもにも図書館に親しんでもらうために、図書館来場ポイントを貯めてプレゼントをもらおう		図書館の場所を知らない	絵本・音楽・勉強などテーマに特化した「テーマパーク型」図書館をつくろう 図書館マップをつくろう
	返却ポストが少ない	返却ポストを増やし、学校図書室開放などの活動を積み重ねて、「大和は図書館のまち」ということを植えつけよう		行きづらい人がいる	曜日・時間を決めてやまとん GO の「図書館行き」を運行しよう
			図書館のシンボルマークがない	大和市家読推進キャラクター「うちドック」が SNS で図書館情報を発信しよう	

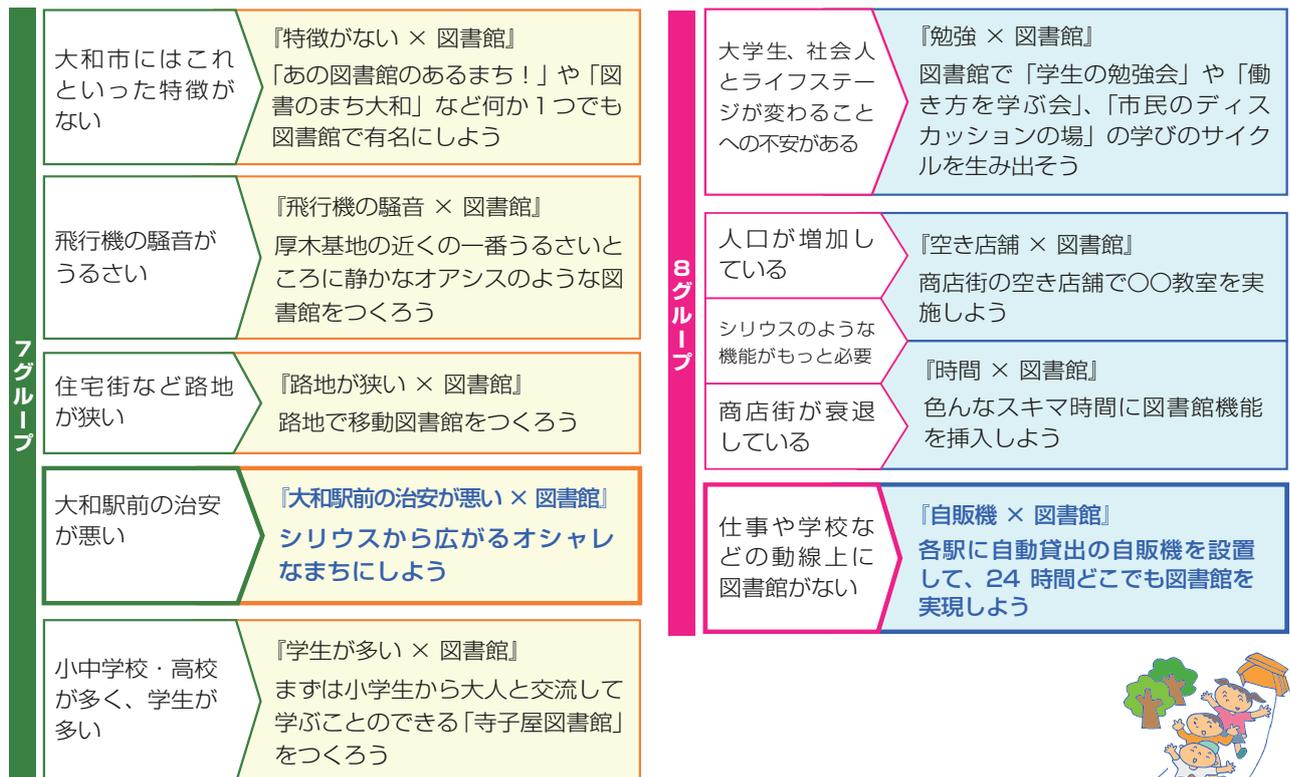
## テーマ② 普段のライフスタイルの中に自然にとけこめる「図書館」にするには

3グループ	そもそも読む機会が少ない	利用者となるみんながメディア(アニメ、映画など)から原作を読むような流れを生み出し、読書の促進をはかれるようにしよう	4グループ	ライフスタイルの中に溶け込ませるには2つの視点がありそう a) 図書館自体の来たいと思える魅力を UP する b) 図書館の「良さ」をまちなかに増やす	
	シリウスがこんなにすごいと思わなかった	シリウスが核となって、シリウスの先進性や図書館のまち大和市をさらに PR し、周辺都市も一体となったまちづくりを推進しよう		多世代が交流できて、子どもと大人・お年寄りが来たいと思えるようにする	図書館を子どもや高齢者を見守りあえる場所として、本を読まなくても「来てもいい場所だよ」と PR しよう
	スポーツなどの分野ではコーチだけに頼りがち	スポーツの現場に指導者向けの本を設置することで、スポーツに携わる人が知識を深めるために、図書館へ行ききっかけにしよう		「借りる」「返す」という負担感をもっともっと、そしてもっと減らしたい	各駅に予約本を受け渡しできる宅配 box をつくり、本が届いたらメールが届くシステムをつくろう
	図書館に行くきっかけがない	市とみんな 1 人 1 人がおすすめ本のあらすじなどを日常的な場に魅力的に設置することで図書館に来るきっかけにしよう		図書館にわざわざ行くのではなく、「ついで」に行く・利用できるようにするには	まちなかの空き店舗を活用して図書に触れる場所をつくろう 民間企業と連携しよう

### テーマ③ 子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには



### テーマ④ 『〇〇×図書館』これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには



## ●詳細結果

(◎：グループワークの中で各参加者が最も大切にしたいこととしてシール投票したもの、●：グループワークの中で各参加者が大切にしたいこととしてシール投票したもの)

### ■グループ 1 大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするには？

#### ●議論の流れ

- ・ テーマを実現するために、大和市の図書館の位置などを確認してから議論に臨んだ。川沿いの遊歩道を歩いて図書館へ向かう楽しみがある、などの参加者それぞれの体験が挙げられた。
- ・ どこでも「図書館」を感じられるまちにする、というテーマから、小さな単位で気軽に利用できる図書館があるとよい、という意見が多く出た。既にある学校図書館やコミュニティセンターや、学習センター等の公共施設を活かして図書貸し出しを行うというアイデアが出された。これらの場所は、子どもが気軽に 1 人で利用できる場所であることから、子ども時代から読書習慣を身につけることにもつなげられるのではないかと、との意見があった。また、返却ポストを増やすことで、「身近さ」や「気軽さ」を向上させるとよいとの議論も展開された。
- ・ 内外から「図書館のまち」として認知されるには、至る所で PR されていることや、気づかぬうちに刷り込まれているというようなこと

が必要だ、との意見があり、図書館やシリウスにまつわる PR ソングを決め、駅の発着音として流す、というアイデアが出された。FM やまと等の資源を活用してシリウスを取材、またシリウスから発信を行うとよいのではないかとという意見もあった。

- ・ 「図書館のまち」であるからには、市民が実際に図書館を積極的に利用している必要があるとの意見から、図書館に来場ポイントがつき、ポイントが貯まるとコーヒーが飲めるなどの特典があるとよいのではないかととの意見があった。さらに、子どもが図書館を頻繁に利用するためには、まずは親が図書館を利用する必要があるとの意見も出た。
- ・ 交通に関しては、大和市内に図書館へのアクセスがよくない地域があることから、のろっとや、やまとん GO が必ずシリウスや図書館に停車するようになるるとよい、との意見もあった。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<p>課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2 番目、3 番目に重要なものとして選んだ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別意見</li> </ul>	<p>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別意見</li> <li>（以下、同様）</li> </ul>
1	<p>子どもだけで気軽に利用できる図書館が学区にひとつあるとよい（◎2 人、●1 人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの居場所としての図書館が増えるといい。</li> <li>・ 子どもの居場所がない。</li> <li>・ アクセスがよくない。</li> </ul>	<p>子どもだけで気軽に、身近に利用できる本を増やそう！学校の図書室を土日開放する。コミセンや学習センターで借りられる本を増やそう</p> <p>（シール投票数：7 票）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前登録制にする。</li> <li>・ ガードマンを雇う。</li> <li>・ 試しに 1 回やってみる。</li> </ul>

2	<p>いいものがあったても良さを伝えていく必要がある (◎2人、●2人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市報が読まれていない。</li> </ul> <p>図書館への来場者が増えるとよい (●3人)</p>	<p>FM やまと・FM 横浜からシリウスを取材・発信し、幅広い世代に届けるため市報や SNS も活用しよう (シール投票数：1票)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各駅や自治会などでPRするとよい。</li> <li>・ユーミンを呼ぼう！</li> </ul>
		<p>まずは親を図書館に連れて来て、子どもにも図書館に親しんでもらうために、図書館来場ポイントを貯めてプレゼントをもらおう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館来場ポイントがついて、プレゼントなどがあると来場者が増えるのではないかな？</li> <li>・スタバのコーヒーなどを特典にする。</li> </ul>
		<p>5～10年かけて、図書館のPRソングを浸透させよう (シール投票数：8票)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマソングができれば電車の発車音にする。</li> <li>・時間をかけることが大切だ。</li> </ul>
3	<p>返却ポストが少ない (●1人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返却ポストを増やしてほしい。</li> </ul>	<p>返却ポストを増やし、図書室開放などの活動を積み重ねて、「大和は図書館のまち」ということを植えつけよう (シール投票数：2票)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返却ポストをシリウスまでの散歩道に設置。</li> <li>・住所を「図書館のまち 大和市」に！</li> <li>・親の意識変革も必要だ。「土日は休み」から「土日は図書館」へ。</li> </ul>
4	<p>駅近じゃない人にはまだまだ不便 (●1人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、駅近の人には便利そうだが、そうでない人には不便そう。</li> <li>・高齢だとなかなか利用できない。</li> <li>・駐車場が高い。</li> </ul>	<p>駅が遠い人は図書館も遠い。のろっと号がシリウスを經由するようにしよう</p>
5	<p>文字が小さいので、本を読む機会が減った</p>	<p>小さい文字が読みづらい人のために、文字を読み上げたり、拡大できたりする電子端末を図書館にたくさん導入しよう</p>
6	<p>家からインターネットで本の予約などができることを知らなかった</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「家で蔵書を閲覧、選択して予約、貸出ができたらいい」と思っていたが、そのサービスは既にあった。</li> </ul>	<p>図書館でできること、利用方法をもっとアピールしよう</p>
7	<p>家に本がたくさんあって困っている</p>	<p>読み終わった本を図書館経由で欲しい人にゆずることができるようにしよう</p>



## ■グループ2 大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするには？

### ●議論の流れ

- ・はじめに、どこでも「図書館」を感じられるまちにするための課題として立地的、物理的に図書館や本数が少ないことや、行きやすいところに図書館がないといったこと、図書館に行く動機づけ、固定化された図書館の使いづらさやイメージ、高校生の視点では勉強をもっとしやすくする方法など、横断的に項目を出し合った。
- ・その後、それらの課題を解決する具体的なアイデアとして、うちドックを利用したPRの充実や図書館での多様な世代や関心ごとをもつ人が気軽に集まれるしかけづくりといったアイデアが出された。
- ・また、固定化された図書館の機能から脱却すべく、絵本だけがたくさんある図書館、音楽関

係のライブもできる図書館、専門的な図書を扱う図書館など、市内で一元化された図書館でなく、それぞれ特徴やテーマを持った図書館をつくるというアイデアも出された。

- ・他にも、勉強に特化した図書館として、教育学部の学生や子育て中のママなどに先生をしてもらうことや、読書したことを実際に体験できる先生や設備を設置させるといった、読書から学習に繋がられる仕組みを持った図書館があると良いというアイデアも出された。
- ・さらに、それらの図書館が掲載されたマップを作成し、各所で配布することや、コミュニティバスの巡回で図書館に足を運びやすくする工夫などのアイデアも出された。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<b>課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数）</b> ・個別意見	<b>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</b> ・個別意見 （以下、同様）
1	<b>勉強するなら先生がいてほしい（●3人）</b> ・勉強するなら友達じゃなくて先生がいてほしいので図書館は×。 ・学習したい時のみ使用。	<b>教育学部の学生や子育て中の先生ができる人をお願いして学生の勉強を見る仕組みをつくらう（シール投票数：16票）</b> ・先生を置く。（コンシェルジュサービス） ・ボランティアで勉強や分からないことをきける仕組み。 ・本に書いてあることを実際にやってくれる家族向けの学ぶ仕組みもつくる。
2	<b>かたいイメージがある（◎2人、●2人）</b> ・かたいイメージがある。 ・勉強する場所、決まりが厳しい場所、騒げない場所、リラックスできない場所、お年寄りが行きにくい場所といったイメージを除きたい。 <b>図書館の数を知らない</b> ・図書館の数を知らない。 ・学校の中でも図書室の存在が薄い。	<b>スポーツ、世界のスイーツ、輪投げ大会など、世代をこえて楽しめるイベントを開催しよう（シール投票数：3票）</b> ・SNS映えも狙っています。 ・スポーツ観戦（パブリックビューイングなど） ・シリウスの前のスペースを使っても！ ・本とは関係ないイベントを図書館で開催して、興味のない人も惹き付ける。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館へわざわざ行く意味がない。</li> </ul>	<p><b>絵本・音楽・勉強などテーマに特化した「テーマパーク型」図書館をつくらう（シール投票数：5票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向けに絵本だけの図書館。（世代）</li> <li>・幼児のときから図書館になじむ機会をつくる。</li> <li>・子どもを中心の対象として図書館主催のイベントを開催し、無理矢理参加させる。（理科教室など）</li> <li>・音楽関係、ライブもできる図書館。（趣味）</li> <li>・大学などの専門的な図書を扱う図書館。（学問）</li> <li>・大学の公開講座を図書館で。</li> <li>・全く興味のない人、足を向けたことのない人を無理に連れてくる。</li> </ul> <p><b>図書館マップをつくらう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマごとの図書館が載っている。</li> <li>・スタンプラリーつき。</li> <li>・学校や銀行、郵便局、レストラン、駅、コンビニなどにおいてもらう。</li> <li>・授業やポスターなどを活用して学校でも図書館のを知ることを知る機会をつくる。</li> <li>・掲示板や回覧板などで掲示する。</li> </ul>
3	<p><b>行きづらい人がいる（●2人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人で図書館に来られない人がいる。</li> <li>・障害があり、ひとりではいけない人がいる。</li> <li>・現在のシリウスはさわげない、決まりが厳しい、リラックスできない、といったことはクリアしているので、「お年を召した人」、「幼児がいて来にくい人」を対象とする。</li> </ul>	<p><b>曜日・時間を決めてやまとんGOの「図書館行き」を運行しよう（シール投票数：6票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日出なくてもOK！</li> <li>・図書館循環バスにしても！</li> <li>・本を出張させる（移動図書？）</li> </ul>
4	<p><b>図書館のシンボルマークがない（●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館のイメージが異なる。</li> <li>・PRが決まっている（市の広報など）。</li> <li>・「シリウス＝図書館」であることを知らない人もいる。</li> </ul>	<p><b>うちドックがSNSで図書館情報を発信しよう（シール投票数：1票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・LINE, Twitter, Facebook, Instagram, YoutubeなどのSNSを活用する。</li> <li>・表の看板に出す。</li> <li>・「ホンホン」と鳴くらしい。</li> <li>・着ぐるみをつくる。</li> <li>・うちドックスタンプをつくる。</li> </ul>
5		<p><b>街中の本を増やす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人の不要な本なども活用する。</li> <li>・貸出、返却スポットを増やす。</li> <li>・町中に本を置いてしまう。（町中絵本のまち）</li> <li>・どこでも本を借りたり、返せたりする場所づくり。</li> <li>・掲示板に読書ランキングを表示する。</li> </ul>

●作業シート

**2** 大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするには?

① 課題  
② 解決策

③ うちドックをアピール!!

- 表のカンパに「ホッポ」となりたい
- さくまをっくろ
- うちドックが「さくまをっくろ」(本のないうちドック)
- うちドック
- 3Dプリンタ
- スタンプ

④ 図書館でイベント!!

- 輪投げ大会 (高齢者~子どもまで)
- スポーツ観戦 (バスケ、サッカー)
- 世界のスイーツ集め大会 (SNS映え)
- シワスの前のスペースを使おう!!

⑤ 図書館に先生を!!

- 教育学部の学生
- 子育て中ママ先生
- 本に書いてあることを実際にやって先生
- 家族向け
- 本に書いてあることを実際にやって先生

⑥ 地域バスやまをんを図書館行き!!

- 毎日できるとOK
- 図書館巡かんぱんにして!!

⑦ 図書館Mapをつくろ!!

- テーマ毎の図書館がのびて
- スタンプラリー付き
- 銀行にあってもらう

⑧ 図書館毎にテーマ!!

- 絵本向け (3歳向き)
- 音楽関係ライブできる図書館
- 大学の専門的な図書を持つ図書館

⑨ 図書館のPR

- 図書館のイベント
- PRの活用 (動画など)

⑩ 街中を歩く

- 図書館のPR
- 図書館のPR

⑪ 社会意識

- 図書館のPR
- 図書館のPR

⑫ 街中を歩く

- 図書館のPR
- 図書館のPR

⑬ 街中を歩く

- 図書館のPR
- 図書館のPR

教育学部の学生や子育て中の先生ができる人  
 本に書いてあることを実際にやって先生  
**学生の勉強を見守る仕組み**  
**家族向けの学ぶ仕組み**

スベツ、世界のスイーツ 輪投げ大会など  
**世代をこえて楽しめるイベントを開催**  
 (SNS映えをわらわす♡)

絵本・音楽・勉強などテーマに特化した  
**[テーマパーク型] 図書館**

**「図書館マップ」**  
 をつくろ!!

曜日・時間を決めて  
**やまをんの「図書館行き」**  
 を運行する!!

うちドックが  
**SNSで図書館情報発信**  
 LINE Twitter Instagram Facebook YouTube

## ■グループ 3

### 普段のライフスタイルの中に自然にとけこめる「図書館」にするには？

#### ●議論の流れ

- ・ テーマを検討するにあたって、「図書館を PR する」、「本を読むきっかけをつくる」という大きく 2 つの視点が挙げられた。
- ・ 最も興味が高かったアイデアは、シリウスの先進性をさらに PR することで、周辺の都市もふくめた一体的なまちづくりを推進するという、図書館の利用にとどまらず、さらに広範囲をとらえたアイデアが出された。
- ・ 「本を読むきっかけをつくる」視点としては、日用品を購入する店舗など、日常的に利用したり、見かける場所を対象とし、親子などでも安心して、きっかけがつかれるようにするアイデアが出された。
- ・ きっかけづくりのツールについては、世代ごとに特徴のある意見がだされ、若い世代ではアニメや映像、また現代人の生活に馴染むものとしてスマホが挙げられたが、年配の世代からは、やはりネットなどに抵抗が感じられる部分があり、世代差を埋められるかは、新たな課題となった。
- ・ そのほか学生の視点から、スポーツと本をつなげ、現場へスポーツ専門書を置くことで、スポーツの技術力向上に、効果的につなげるといったアイデアも出された。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<p>課題（●グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2 番目、3 番目に重要なものとして選んだ人数）</p> <p>・ 個別意見</p>	<p>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</p> <p>・ 個別意見 (以下、同様)</p>
1	<p>そもそも読む機会が少ない（◎1 人、●3 人）</p> <p>・ 読書に対する充実の少なさ。</p> <p>・ アニメをきっかけに本を見ることがある。</p> <p>・ ネットが強くなり過ぎて本に触れていない。</p> <p>・ 世代差を埋められるか。</p> <p>・ 年配の意地もある。</p>	<p>利用者となるみんながメディア（アニメ、映画など）から原作を読むような流れを生み出し、読書の促進をはかれるようにしよう（シール投票数：6 票）</p> <p>・ 原作シリーズをまとめて PR する。</p> <p>・ メディアをきっかけで本に親しむ。</p> <p>・ スマホのような身近なもので借りられるようにする。</p> <p>・ ネットで本の一部を公開し、「続きは図書館で！」などのようにすれば図書館に来てくれる。</p>
2	<p>シリウスがこんなにすごいと思わなかった（◎2 人、●2 人）</p> <p>・ まだ知られていない。</p> <p>・ シリウスがこんなにすごいことを知らなかった。</p>	<p>シリウスが核となって、シリウスの先進性や図書館のまち大和市をさらに PR し、周辺都市も一体となったまちづくりを推進しよう（シール投票数：9 票）</p> <p>・ シリウスは色んな図書館の課題を解決している先進性がある。</p> <p>・ サイン、図書館専門の広報などによる PR。</p> <p>・ 周辺都市だけでなく周辺施設も。</p> <p>・ 大和市が図書館のまちであることを意識できるサイン表示をつくる。</p>

3	<p><b>スポーツなどの分野ではコーチだけに頼りがち</b> (◎2人、●1人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育会系の人もコーチなどに頼らず、図書館で技を学ぶ向上心があると良い。</li> </ul>	<p><b>施設管理者（スポーツセンター、学校理事など）がスポーツの現場に指導者向けの本を種目別に設置して、さらに知識を深める為に図書館へ行くきっかけづくりにしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ種目別で設置。成功者の言葉を伝える。</li> <li>・公共施設や学校などのスポーツの現場に置く。</li> <li>・今も勉強している人がいるが、もっと勉強してもらおう。</li> <li>・文学系ではない人にも利用してもらおう。</li> </ul>
4	<p><b>図書館に行くきっかけがない</b> (◎1人、●3人)</p>	<p><b>市とみんな1人1人がおすすり本のあらすじなどを日常的な場に魅力的に設置することで図書館に来るきっかけにしよう</b> (シール投票数：1票)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各所に設置して、図書館に行くきっかけをつくる。</li> <li>・魚屋、八百屋、郵便局などに設置する。</li> <li>・イラスト、映像、マンガなどを利用する。</li> <li>・親子連れ、子どもが安心して利用できるようにする。</li> <li>・小さな子どもも安心して過ごせるようにしたい。</li> <li>・小さい頃から本に親しめるようにする。</li> </ul>
5		<p><b>「借りる」と「買う」を同じ場所で使えるように</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ場所で「借りる」と「買う」ができる</li> <li>・鳶屋書店に事例あり。</li> <li>・図書館と書店で連携をとる。</li> </ul>
6		<p><b>コンビニ規模で手軽に借りる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模で身近で手軽に立ち寄れるようにする。</li> <li>・町でよく見られれば立ち寄りやすくなる。</li> <li>・簡易図書館、またはシリウス予備軍をつくる。</li> </ul>
7		<p><b>スマホをいじる ≒ 本を読むイメージに</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホで接することで身近にする。</li> <li>・年齢にこだわらない環境づくりで本が身近に感じられる。</li> <li>・本を現代人の生活の一部にする。</li> </ul>
8	<p><b>利用に柔軟性がほしい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性、気軽に利用できるアクセスを確保</li> <li>・利用時間に柔軟性を。</li> <li>・学生、社会人、親子など、個々の生活リズムに合う利用に。</li> </ul>	



## ■グループ4

### 普段のライフスタイルの中に自然にとけこめる「図書館」にするには？

#### ●議論の流れ

- ・ テーマを実現するための課題やアイデアを考える手がかりとして「①図書館自体に行きたいと思える魅力をUPするには？」「②図書館の「良さ」をまちなかに増やすには？」という2つの視点が、まずは整理共有された。
- ・ ①については、図書館は保守的な場所というイメージを持った市民がまだまだ多いという指摘があり、そのイメージを解消する第1歩としてシリウスのPRに力を入れることが効果的という意見が多かった。
- ・ また、不特定多数ではなく、「個人の興味」に焦点を当てて、例えば、韓流、ジャニーズなど特定の層ではあるが「確実なニーズ」があるジャンルを集めたコーナーをつくるなどのアイデアが出された。
- ・ さらに「本を読まない人も来ていい」というメッセージを発信することが大切で、その機能としては、ちょっと会話ができる居場所をつくるアイデアが出された。
- ・ ②については「返却の負担感の解消」「ついで利用の環境づくり」がキーワードとなった。
- ・ 「返却の負担感の解消」は全員が賛同する課題であり、駅前の返却ボックス設置など、通勤、通学、買い物など日常生活の途中で返却できるしくみづくりへのニーズが非常に高かった。
- ・ 「ついで利用の環境づくり」については、空き店舗や大手スーパーなど、身近な場所、よく使う場所に図書コーナーを設置し、「ついでに本に触れる、借りる」シーンを増やすアイデアが出された。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数） ・個別意見	解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数） ・個別意見 (以下、同様)
1	ライフスタイルの中に溶け込ますには2つの視点がありそう（シール投票数：2票） a)図書館自体の来たいと思える魅力をUPする b)図書館の「良さ」をまちなかに増やす	
2	静かにしなければならないというイメージ・固定観念・先入観を減らしたい（●3人） ・静かで友達と行くとしゃべりづらいイメージ ・静かにしなければならない場所。 ・注意される。 ・堅苦しい。 ・子どもを連れて行けない。  「空いてない」から「行かない」という悪循環をなくすには？（●1人） ・どうせ席が空いてないのではと思う。	図書館の「重苦しい」イメージを変えよう ・静かにしなければならない不自由さ、堅苦しい、本を読まないと行ってはいけない、車で行けないなど重苦しいイメージが先行している。 ・まずは、シリウスの良さを伝えることから始める。

	<p><b>「読みたい」と思える本がないと思っちゃうイメージと現実を変えるには？ (●1人)</b></p> <p>・読みたい本(新刊)はまだないだろうと思っちゃう。</p>	
3	<p><b>多世代が交流できて、子どもと大人・お年寄りが来たいと思えるようにする (●1人)</b></p> <p>・ケアマネさんがいなくても受けられるデイサービスみたいな子どものスペースがあればいい。</p>	<p><b>図書館を子どもや高齢者を見守りあえる場所として、本を読まなくても「来てもいい場所だよ」とPRしよう (シール投票数：4票)</b></p> <p>・図書館が子どもの見守りも兼ねる。</p> <p>・独居老人の集まれるスペースをつくる。</p> <p>・キッズルームからお年寄りのスペースまで。</p>
4	<p><b>「借りる」「返す」という負担感をもっともっと、そしてもっと減らしたい (◎1人、●2人)</b></p> <p>・返す日時が気になる。</p> <p>・図書館まで返却するのが大変。</p> <p><b>図書館にわざわざ行くのではなく、「ついで」に行く・利用できるようにするには？ (◎2人)</b></p> <p>・近所がないのにわざわざ行くのは億劫。</p> <p>・家から少し遠い。</p> <p>・電車代を払ってまで行くか迷う。</p> <p>・場所が不便である。</p> <p>・家から遠いから足が向かない。</p>	<p><b>各駅に予約本を受け渡しできる宅配 box をつくり、本が届いたらメールが届くシステムをつくらう (シール投票数：9票)</b></p> <p>・このシステムの登録は図書館で行う。</p> <p>・そのときにメルマガに登録してもらう。(一石二鳥！)</p> <p>・メールが届いた連絡を受け取り、宅配 box のパスワードを受け取る。</p> <p>・駐車場の心配がない。</p> <p>・親が借りて来たものでも学校で返却 box で返せるしくみもほしい。</p> <p><b>まちなかの空き店舗を活用して図書に触れる場所をつくらう (シール投票数：4票)</b></p> <p>・空き店舗を活用して出張所をつくる。</p> <p>・子どもの見守りにもなる。</p> <p><b>民間企業と連携しよう (シール投票数：3票)</b></p> <p>・イオンなど大型スーパーで買物ついでに図書コーナーに寄れる！</p> <p>・イオンに学習スペースがあったら絶対使う。</p> <p>・そこだけで楽しめる。</p> <p>・宅配業者と協力して、返却本を取りに来てくれる！(クロネコさん、新聞屋さん)</p>
5	<p><b>世代ごとに興味をもって来たいと思える「用事」をつくる (◎1人)</b></p> <p>・魅力的な講座が少ない。</p> <p>・シリウスには会議等で良く来るが、図書館はいつも通り過ぎる。(ネットで調べられるから?)</p> <p>・伝わっていない世代がいる。</p> <p>・情報が得やすい人、得にくい人がある。</p>	<p><b>個人の興味を引くテーマの本を置こう</b></p> <p>・韓流、ジャニーズ、映画、映像・音楽などジャンルごとの目立つようにレイアウトする。</p>
6		<p><b>図書館発信で市内の様々な課題や魅力を発信する</b></p>



## ■グループ5

### 子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには？

#### ●議論の流れ

- 参加者の皆さんの図書館にまつわる体験をもとに議論が進んだ。なかでも、複数の参加者が、親の承諾がなくても訪れることのできる場所、ひとりでいられる場所、本とじっくり対話できる場所として図書館があったというエピソードをきっかけに、図書館がひとりでいられる、大人や他者に干渉されない大切な「居場所」としての意義をグループ全体で共有した。
- 図書館が子どもが安心して訪ねられる場所となるには、現在のシリウス周辺の地域は安全安心の面で不安があるという声があがり、図書館だけでなく周辺環境の整備の必要性

について議論が発展した。

- 現在のシリウスでも行われているイベントや、健康をテーマにした図書コーナーなどあるが、さらに人と人とが出会いコミュニケーションできる場として読書会やビブリオバトルなど、特に多世代交流に期待の声があがった。
- 現在シリウスでは子ども向け図書のコーナーはあるが、乳幼児が安全に読むことができるような空間のしつらえや子育て前の世代が子どもの面倒をみることで、多世代が知り合うきっかけをつくるといったアイデアも出された。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<p>課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別意見</li> </ul>	<p>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別意見</li> <li>（以下、同様）</li> </ul>
1	<p>多様な多世代が年齢関係なく集まる拠りどころになっていない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多世代との交流が体験でき、本を読むことから共有できること。</li> <li>いろいろな世代の方々との交流。</li> <li>年齢関係なく寄りどころになっていない。</li> <li>目的が限定されてしまう（と思われる）。</li> </ul> <p>図書館には様々な機能が求められている（◎2人、●6人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>普遍的な価値観。</li> <li>本とのコミュニケーション。</li> <li>人とのコミュニケーション。</li> <li>多様な価値観。</li> <li>想像力を育てる。</li> <li>課題解決のための入り口。</li> <li>自分で考え、伝える場。</li> </ul>	<p>本をきっかけに世代をこえて集まる場所にする＝本と人とのコミュニケーションを活発にしよう（シール投票数：1票）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読書会、ビブリオバトル、パネルディスカッション、ディベートなどのイベントの定期開催を行う。</li> <li>子どもだけでも、親の許可なく参加OK！</li> <li>本をきっかけに世代を越えて集まる場。</li> <li>本を通じて多様な世代を知る、多様な世代と触れ合う。</li> <li>ex) 認知症理解を、絵本を通じて高齢者が子どもと触れる。</li> <li>世代別の様々な問題を、本をテーマに解決方法を聞いたり、体験できたりするイベント開催。</li> <li>高齢者とコミュニケーションを取りやすくする本を置く。</li> <li>異世代コミュニケーション（パネルディスカッションやディベートなど）。</li> <li>やさしい/かんたん/一言ビブリオバトル開催。</li> <li>読書勉強会などの定期イベント（色々なカテゴリーで実施）。</li> <li>幼児と一緒に本選びをしたい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成（自ら調べ、考え、共有し、行動するしかけ）。</li> <li>・図書館にこそ欲しい本があるか。</li> <li>・すべて図書館で本を用意することはない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の「一言付き」おすすめ本。</li> <li>・世代を越えて交流する。</li> <li>・インターネットでは味わえない来ることには価値がある。</li> <li>・真偽が確かめられない、毒のない調べ。</li> </ul>
2	<p><b>世代によってニーズが違う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの好きな本と大人が読ませたい本は違う。</li> <li>・使いたいもの、体験したいことは違うはず。</li> <li>・世代毎に使いやすい環境が必要。</li> <li>・子どもがまず図書館という場に慣れ、親しみを持つ。</li> </ul> <p><b>インターネットと異なり、安心して小さい頃から触れられる（◎1人、●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが安心して過ごせる。</li> <li>・未就学児から触れられる。</li> </ul>	<p><b>クッションフロアなどのキッズスペースを作り、絵本や紙芝居などの読み聞かせイベントなどを定期的に実施しよう（シール投票数：9票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士希望の高・大生に見守ってもらえることがあってもいいかも！</li> <li>・つなぐ場。</li> <li>・保育志望。</li> <li>・これから母になる人。</li> <li>・キッズスペースをつくる（幼児とお母さんがゆっくり安心して絵本や紙芝居を読んだり見たりできる）。</li> <li>・絵本などの読み聞かせ定期イベント（集合、映像、ホールなどを使って）。</li> <li>・床（マット）で自由度を増して小さい子も遊べる場。</li> </ul>
3	<p><b>安心して来られるようにしたい（◎1人、●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して来られる図書館を保つ。</li> <li>・子どもだけで安心して行けるセーフティ機能（●1人）。</li> </ul> <p><b>物理的に行きづらい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物理的な問題（場所が遠い、開いている時間帯など）。</li> </ul> <p><b>治安が悪い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙場所。</li> <li>・図書館のまちを目指すなら客引きが多い。</li> </ul>	<p><b>誰でも行きやすく「安心」して来られる図書館づくりをしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・治安を良くし、子どもだけで来られる図書館に。</li> <li>・図書館の周りの治安をよくする。</li> </ul> <p><b>子ども食堂とコラボしたり、道徳を教えてくれるなど家庭に問題のある子の拠りどころにしよう（シール投票数：11票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳を教えてくれる。</li> <li>・子ども食堂とのコラボ。</li> <li>・子どもの意思を尊重できる図書館は免罪符。</li> <li>・高校生以上の方が子どもを見るスペースをつくる。</li> <li>・家庭に問題のある子の寄り処（◎1人）。</li> <li>・つらいことから抜け出せる。</li> </ul> <p>ex) 鎌倉市図書館は「学校に来たくなかったら図書館へおいで」。</p>
4	<p><b>席がすぐにいっぱいになってしまう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜で受験前など席がすぐにいっぱいになってしまう。</li> <li>・学習スペース、使いたいのに使えないのは残念すぎる。</li> </ul> <p><b>食事が取れる場所が欲しい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事（軽食）を床で取れる場所を。</li> </ul>	<p><b>住み分けも必要（●2人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆっくり落ち着ける。</li> <li>・いつでも行ける、開いている。</li> <li>・誘惑に打ち勝てる場。</li> <li>・本を読む、集中して勉強する絶対量が少ない？</li> </ul> <p>ex) 病院の中の図書スペース。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・座敷もあり、食事もできる。</li> <li>・くつを脱げる場、リラックスできる。</li> </ul>



## ■グループ6

### 子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには？

#### ●議論の流れ

- ・ 子どもが大人になるまで図書館に親しむためには、やはり家庭での読書の位置付けや親から子への教育が重要な課題となるというご意見に関心が集中した。
- ・ そのために、「親子」で図書館を訪れるための環境づくりとして、乳幼児検診のときにPR 冊子を渡すというアイデアや子どもが靴を脱いで歩ける空間、親子で楽しめる書籍の充実といったアイデアが出された。
- ・ さらに、中学生～大学生をターゲットに考えた場合、学校や部活動などで忙しい学生にとって、「気軽さ」「ついでに」立ち寄れて

本に触れる機会があることが大切という意見も出された。その中では、物理的な距離や立地のほか、多様なライフスタイルに合わせた開館時間の設定や本を借りる以外の目的で訪れた学生のための動線やポップの工夫といったアイデアが出された。

- ・ また、図書館での多世代交流もキーワードとしてあげられ、「人を借りられる図書館」として、シニアの得意なことを子どもがレンタルして教えてもらえるといったアイデアも出された。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<p>課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別意見</li> </ul>	<p>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別意見</li> <li>（以下、同様）</li> </ul>
1	<p>親の影響がやっぱり大きい（◎3人、●1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭での読書の位置（親が利用すると子も利用する）。</li> <li>・ 絵本や紙芝居を大量に置く。</li> <li>・ 親→子→孫と脈々と続くサイクルがある。</li> </ul>	<p>「家庭」での図書館利用の位置付けをUPさせることが大切（シール投票数：9票）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもが靴を脱いで歩けるような空間があることや体験イベントをしていることを親世代へ情報発信する（来てもらうきっかけ）。</li> <li>・ 親子で読める本（絵本や紙芝居など）と親が読める本（趣味の本や手芸本など）を充実させる。</li> </ul> <p>親に図書館の内容をPRする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まず親に「図書館」とはどのような場所か説明する。</li> </ul> <p>親子でも行きやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親子で行きやすい場所にする。</li> <li>・ くつを脱いで座って本を読むスペース。</li> </ul> <p>親子の学習イベントを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館で学習（美術など）イベントをやる。</li> <li>・ 塾の代わりをする。</li> </ul> <p>忙しくても行けるように立地や時間に工夫したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 忙しくても行けるように立地につなげる。</li> </ul>

		<p><b>親子→親の興味のある本に移行（絵本から趣味の本へ）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で読めるような本の紹介。</li> <li>・親（大人）の興味のある本の充実。</li> </ul>
2	<p><b>小さな子連れでも気軽に行ける立地であることが大切（◎1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に行ける立地や雰囲気。</li> </ul> <p><b>ひとりでも気軽に来られるスペースが求められる（●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人でも気軽に来られる。</li> <li>・一人でも来やすい。</li> <li>・ひとりで勉強しても孤独を感じない。</li> </ul> <p><b>本を読んでも孤独を感じない、安心感がある（●2人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・机をもっと増やして場所をつくる。</li> <li>・机を増やす→体験できる窓口をしっかりとつくる。</li> <li>・席の空き情報が発信されると良い。</li> </ul> <p><b>ついでに本を借りられる工夫が大切（◎1人、●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書室や勉強など別の目的での図書館利用の帰りに借りる。</li> <li>・関連した本とセットにする（勉強→リフレッシュ）。</li> </ul>	<p><b>図書館の勉強利用ニーズに合わせて気軽に読書に親しめる工夫にしよう（シール投票数：8票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目線に入る動線上に中高生の興味のあるテーマの本を設置する。</li> <li>・そのための「楽しく見えるPOP」や「気持ちをテーマにした仕分け」を行う。</li> <li>・ビレバンのような見て楽しめる、興味を持てるようなPOP。</li> <li>・「ときめき」、「泣きたい」、「ドキドキ」など（それらを検索ワード化する）。</li> </ul> <p><b>本を借りる以外の図書館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「本を借りる」だけじゃない図書館（自習スペースやイベントなど）。</li> </ul> <p><b>楽しい場所の印象をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館を身近に感じられるようにする。</li> </ul> <p><b>距離・立地が大事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生は勉強とか部活で忙しくなると遠い図書館まで行きづらい。</li> <li>・中高生が忙しい。</li> <li>・学校の近く、学校を通じて。</li> </ul> <p><b>小さな図書館をたくさんつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のいろいろなところに小さな図書館スポットを。</li> </ul> <p><b>開館時間は長めが良い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館している時間が学校帰りでも寄れるくらいがよい。</li> <li>・部活のあと、仕事のあとも来られる。</li> </ul>
3	<p><b>子どもとシニアの交流・対話ができるように（◎1人、●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちと老人との対話（KJ法）。</li> <li>・ミニマムにスタートする。</li> </ul> <p><b>同年代同士での交流スペース（●2人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同い年とかの子と交流できるスペース。</li> <li>・親の許可がもらいやすい。</li> <li>・親の目から離れて交流、おしゃべり、友達づくり。</li> <li>・図書館だと無料。</li> </ul> <p><b>小さい子どもでも安心して行ける図書館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心な場所。</li> </ul>	<p><b>子どもからシニアまでが交流・対話できる図書館づくりをしよう（シール投票数：5票）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人を借りられる図書館。</li> <li>・おじいさん、おばあさんを借りられる。</li> <li>・けん玉など得意なことを教えられる。</li> <li>・窓口の設置時間も大事。</li> <li>・子ども、中高生とシニアの生活時間の違い。</li> <li>・おすすめ本を紹介できる。</li> <li>・図書館はパッケージを情報発信する。</li> </ul> <p><b>困った時の図書館</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口は市役所よりも図書館。</li> <li>・困った時の図書館（相談窓口）。</li> </ul>



## ■グループ7

### 『●● × 図書館』 これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには？

#### ●議論の流れ

- ・ 「これまでにない新しい図書館」を考えるために、まず図書館のことは一旦忘れ、大和市の特徴となることを出し合った。その中で出てきた「飛行機の騒音」「駅前の治安」「学生が多い」などのキーワードと「図書館」を掛け合わせ、新しい図書館のカタチを検討した。
- ・ 「特徴がない×図書館」では、図書館で街を有名にしようというアイデアが出た。
- ・ 「飛行機の騒音×図書館」では、静かでリフレッシュできる場所へのニーズが高いたるうという議論から、一番うるさいところに

静かなオアシスのような図書館というアイデアが出た。その図書館では英会話体験などを通して、アメリカ人との交流ができる。

- ・ 「路地が狭い×図書館」では、コミュニティバスと移動図書館を一体化して、安心・安全で楽しめる路地を実現しようというアイデアが出た。
- ・ 「学生が多い×図書館」では、小学生から図書館に関わり、大人になっても学べる場として寺子屋図書館ができると良いというアイデアが出た。

課題（論点・個別意見）		解決アイデア（短冊・個別意見）
例	課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数） ・ 個別意見	解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数） ・ 個別意見 （以下、同様）
1	特徴がない（◎1人） ・ 「大和市といえばこれ！」がない。	『特徴がない × 図書館』（シール投票数：1票） 「あの図書館のあるまち！」や「図書のみち大和」など何か1つでも図書館で有名にしよう ・ そしてほこりのあるまちに。 ・ 図書館で有名に。 ・ 大和市の公式ゆるキャラにヤマトンをやめてうちドックを採用 ・ まずはシリウスを知ってもらおう（又吉さんを連れてくる）
2	飛行機の騒音（◎2人、●1人） ・ 飛行機の音がすごい。（車輪が見えるのは嬉しい。） ・ 厚木基地の騒音。 ・ 飛行機の騒音。 ・ 外の人に大和市の説明をするとき、「厚木基地のある場所」という。 ・ 厚木基地は誰でも知っている。 ・ 防音工事をやる人が多い。 ・ 基地の中に入るのが大変。空軍の門兵さんが怖い。 ・ 基地の中ではドルが使える。	『飛行機の騒音 × 図書館』（シール投票数：4票） 厚木基地の近くが一番うるさいところに静かなオアシスのような図書館をつくらう ・ 完全防音でゆっくりできる。 ・ 時計も鏡もない（荷物は入り口で預かってくれる）。 ・ リフレッシュできる。 ・ おしゃれなカフェもある。 ・ ノイズはないけどにぎやか。 ・ 英会話体験やアメリカ人との交流ができる。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基地の中にはゴルフ場がある。</li> <li>・開放日もある。</li> <li>・すごく明るくて、どんなことも褒め合う雰囲気がある。</li> </ul>	
3	<p><b>住宅街など路地が狭い (●1人)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路地が狭い。</li> <li>・大通りの抜け道となっており、車が多い。</li> </ul>	<p><b>『路地が狭い × 図書館』 (シール投票数：1票)</b>  <b>路地で移動図書館をつくらう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な路地にする。</li> <li>・コミュニティバスを改造して本棚つきバスにする。</li> <li>・うちドック号？シリウス号？</li> <li>・自転車を貸し出して、車の数を減らす。</li> </ul>
4	<p><b>大和駅前の治安が悪い (●1人、●1人)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前環境が悪い。</li> <li>・治安が微妙に悪い。(路上たばこ)</li> <li>・客引きが多い。</li> <li>・自転車タバコが多い。</li> <li>・女性や子どもが心配。</li> <li>・暗いので明るさがほしい。</li> <li>・消費者金融やパチンコが多い。</li> </ul>	<p><b>『大和駅前の治安が悪い × 図書館』</b>  <b>(シール投票数：9票)</b>  <b>シリウスから広がるオシャレなまちにしよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずシリウスと大和駅の間をオシャレにつなぐ。</li> <li>・基準を満たし選ばれると本が置ける「図書館連携店舗」制度を設ける。</li> <li>・基準は「おしゃれかどうか」。</li> <li>・まずは銀座通り、プロムナード、みずき通りの3つから。</li> </ul>
5	<p><b>デパートがない (●2人)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デパートがない。銀行が少ない。</li> <li>・デパート、アウトレットが少ない。</li> </ul> <p><b>ヤマトンがダサイ (●1人)</b></p> <p><b>教育環境の課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺子屋のような教育環境・スペースが必要。</li> </ul> <p><b>おいしいお店がない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・命は食なり。招待するお店が少ない。</li> </ul> <p><b>ゴミの分別が細かい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ袋が高い。</li> </ul> <p><b>車の流れが悪い</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の車の流れに気がついてほしい。</li> </ul> <p><b>坂が多い</b></p> <p><b>遊ぶところがない</b></p> <p><b>電車が混雑する</b></p>	

※大和のいいところ（論点・個別意見）		解決アイデア（短冊・個別意見）
6	<p><b>小中高が多く、学生が多い（◎1人、●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高が多く、大学が少ない。</li> <li>・学生が多い。</li> <li>・シリウスには小中高生が多い。</li> </ul>	<p><b>『学生が多い × 図書館』（シール投票数：4票）</b></p> <p>まずは小学生から大人と交流して学ぶことのできる「寺子屋図書館」をつくらう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生になっても関われる。</li> <li>・大人も学べる。</li> <li>・地域で子どもを育てる。</li> </ul>
7	<p><b>交通・公共施設・病院が便利（●3人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共機関、市立病院、市役所が近くて便利。</li> <li>・アクセスのよさ。</li> <li>・路線がたくさんある。</li> </ul> <p><b>湧き水があり、能などもやっている泉の森（●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泉の森、水きれい。（湧き水）</li> <li>・泉の森。</li> </ul> <p><b>ショッピングモールがある（●1人）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意外とショッピングモールがある。</li> <li>・つきみ野に SATY、鶴間にオークシティ、高座渋谷にイオン。</li> </ul> <p><b>駅前が栄えている</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前だけ少し栄えている。</li> </ul> <p><b>おながどりをよく見る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の鳥、おながどりをよく見る。</li> </ul> <p><b>桜がきれい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桜がきれい。（お花のお寺）</li> </ul> <p><b>諏訪神社がある</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに諏訪神社があり、年末年始にお参りができる。</li> </ul> <p><b>子どもが多い近所が仲良し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の方と仲良し。</li> <li>・保育園。</li> <li>・お茶会語らい。</li> </ul>	



## ■グループ8

### 『●● × 図書館』 これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには？

#### ●議論の流れ

- ・ 図書館に何かを掛け合わせることを考えることの難しさがあり、しばらくはどのような課題があるのかなど、ゆっくりと確認する時間が続いた。
- ・ 学生が勉強を教えてもらい、将来の働き方を聞くことができるなど、人生のステージごとの学び合いができる環境に図書館がなれば、学びのサイクルが生まれ、市民にとってより大切な場となるのではないか、という議論で大いに盛り上がった。
- ・ 大和市の公共施設のキャパシティオーバーについても話が及んだ。シリウスは充実した知の場であるが、利用者数が非常に多く、サービスの提供が行き届かない現状があることから、商店街に増えている空き店舗を活用した、図書館機能の図書以外の機能（生涯学習等）の出張案が生まれた。また散髪の日や病院の待合など、商店街の様々な店舗・施設で生じる「スキマ時間」の有効活用に図書館機能（もしくは本そのもの）を挿入してはどうか、というアイデアもあがった。

id	課題（論点・個別意見）	解決アイデア（短冊・個別意見）
例	<p>課題（◎グループの中で最も重要度が高いものとして選んだ人数、●2番目、3番目に重要なものとして選んだ人数）</p> <p>・個別意見</p>	<p>解決アイデア（シール投票数：グループ発表後、参加者が大切だと感じて投票した数）</p> <p>・個別意見 (以下、同様)</p>
1	<p>大学生になる、次は社会人になる。それだけなのか？</p> <p>・大学生が不安。 ・大人も不安がある。</p>	<p>『勉強 × 図書館』（シール投票数：10票）</p> <p>図書館で「学生の勉強会」や「働き方を学ぶ会」、「市民のディスカッションの場」の学びのサイクルを生み出そう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色んな学校の生徒が交流することができる。</li> <li>・自分だけが分かってないわけじゃない（先生が学校では教えてくれないこともある）。</li> <li>・学校のテストのタイミングはどこも同時期。</li> <li>・学生による登録チューター制。 →チューターがどのような人かプロフィールがあると良い。 →志望する学校の先輩がチューターなら色んな相談ができる</li> <li>・DIYの講座など生涯学習のような学びもあると良い。</li> <li>・曜日や時間帯で利用者層がうまく棲み分けできると良い。 →一般向けには平日に生涯学習や身近なテクニク。 →学生向けには土日に英語や社会などの補修的な学びを。</li> <li>・ニーズの拾い上げとチューターのレベル維持の必要がある。 →ここで教えていたことがその人のプラスになると良い。</li> <li>・学生の「教えたい」と「教わりたい」のマッチング。</li> <li>・皆の不安を解消する。</li> <li>・働き方も生き方も学べる。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民のディスカッションの場があると、市民の考えを知れる。市民の考えを知れると、行政などにも伝わる（そこでやりっぱなしにしないでほしい）。</li> <li>勉強を教えてもらい、教え、働き方を語り、市民同士のディスカッションが繰り広げられる、学びのサイクルが生まれると良い。</li> </ul>
2	<p><b>人口が増加している</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マンションが多く人口増加が激しい。</li> </ul> <p><b>シリウスのような機能がもっと必要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>もうすでに利用者でパンクしている。</li> <li>もっと増えれば良いが高額の費用がかかる。</li> </ul> <p><b>商店街が衰退している</b></p>	<p><b>『空き店舗 × 図書館』（シール投票数：6票）</b></p> <p><b>商店街の空き店舗で〇〇教室を実施しよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習などの機能を空き店舗で補完しよう！</li> <li>デザイン/施工などDIYで今ある空き店舗を図書館利用する。</li> <li>シリウスだけでは需要を満たせないなので、生涯学習など図書以外の機能を「シリウス別館」として、空き店舗に挿入してはどうか。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>商店街がシャッター通りになっている。</li> <li>お客がつくがない。</li> <li>新たな出店者がいない。</li> <li>高齢化が進んでしまう。</li> </ul>	<p><b>『時間 × 図書館』</b></p> <p><b>色んなスキマ時間に図書館機能を挿入しよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>病院なら2時間、散髪なら20分、足湯なら10分など、スキマ時間に図書機能を挿入してはどうか。</li> <li>商店街の様々なお店で生じる時間の有効活用ができると良い。</li> <li>時間（スキマ）別の貸し出しメニューをつくる。</li> <li>子どもを預ける時間と関連させる。</li> </ul>
4	<p><b>仕事や学校などの動線上に図書館がない</b></p>	<p><b>『自販機 × 図書館』（シール投票数：11票）</b></p> <p><b>各駅に自動貸出の自販機を設置して、24時間どこでも図書館を実現しよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>返却BOXの横に自動で借りられる図書の自販機を設置する。</li> <li>ポイント制にして特典を設ける。</li> <li>面白い仕組みだったら子ども喜んで使う。</li> <li>借りた本の履歴が見られるとよい。</li> <li>自動貸出の図書館（返却箱の横に設置）。</li> </ul>
5		<p><b>色んな人が使える皆が集まるサロン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>独居老人用のサロン図書。</li> <li>「ぶらっと〇〇」を利用する。</li> <li>喫茶などを設ける。</li> </ul>
6	<p><b>道路が危険</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幹線道路が混雑している。</li> <li>道路幅員が狭く危険。</li> </ul> <p><b>高齢の方は外になかなか出向けない</b></p>	<p><b>シニア向けに移動図書館を運営する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治会や市による移動図書館</li> </ul>

●作業シート



- 勉強 × 図書館** ●●●●●⑧

図書館で「学生勉強会、働き方学習会」  
 「市民、アクセスの点」の学びの機会を生み出す  
 学生の勉強会 ← 教員が「24時間」働き方と学ぶ!
- 空店舗 × 図書館** ●●●●●⑧

商店街の空店舗に「〇〇教室」!  
 シリアスな問題 ⇒ 生涯学習の機会を  
 空店舗で補完しよう
- 時間 × 図書館** ●●●●●⑧

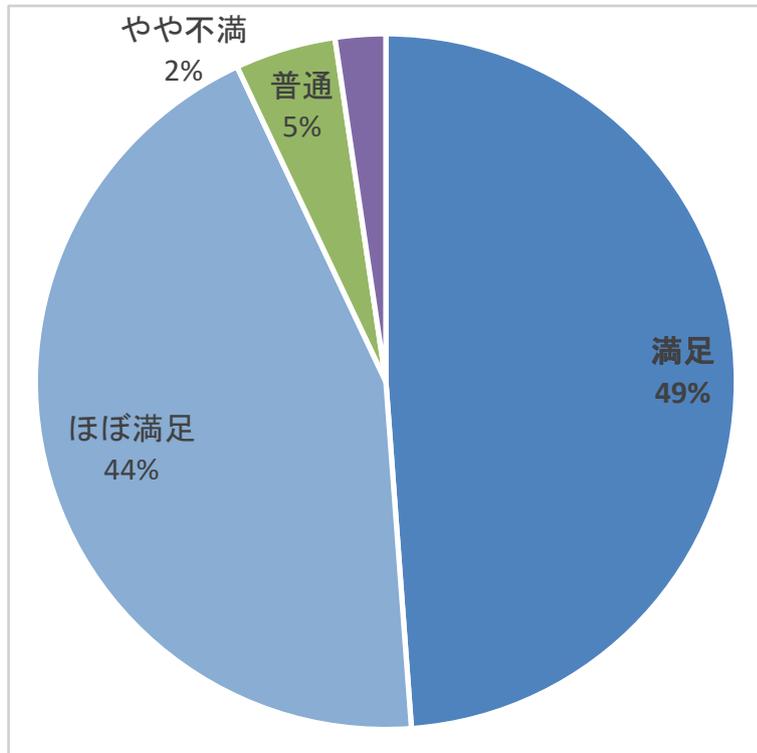
色々なスキマ時間に図書館を挿入しよう!

病院口2H、散髪は20分、足湯10分は...
- 自販機 × 図書館** ●●●●●⑧

各駅自動貸出の自販機を設置して  
 24時間いつでも図書館を実現しよう!  
 本サイトの特典! ⇒ 3つも5つも3つ!

### 3. 参加者アンケートのまとめ

#### Q.本日の市民討議会はいかがでしたか？（満足・ほぼ満足・普通・やや不満・不満）



満足	21
ほぼ満足	19
普通	2
やや不満	1
不満	0
計	43

#### ●具体的な回答（抜粋）

##### ○様々な世代の人と活発に意見交換できて良かった、勉強になった

- ・ 様々な人と意見交換ができたこと。
- ・ 大和市のことをすべての世代の方と語れたのが貴重な体験でした。
- ・ 様々な年代の方と交流ができた。
- ・ いろいろな世代の方の意見が聞けて、新図書館の感じ方を知る事ができました。
- ・ 初めての参加でしたがとても楽しく色々な世代の意見が聞かれてよかった。
- ・ 様々な世代間で色々な考えを聞く事ができたのでよかった。
- ・ 初めて会う人と議論する事にとっても緊張していましたが、グループの方の意見を聞くのがとても楽しく、積極的な議論ができてよかったです。特に午後の議論では、テーマがとても難しかったのですが、様々な立場からの意見をまとめて発表ができてよかったと思います。
- ・ 様々な年代の方とお話できた。
- ・ 多くの人との意見交換ができたのでよかった。
- ・ 色々な年代の方と意見を交わらせることができとても楽しかったです。

- ・ 色々な意見を聞いて勉強になりました。図書館がもっと便利になることを期待しています。
- ・ 前向きな意見をたくさん聞けました。
- ・ 様々な世代の色々な意見情報を得る事で貴重な経験をする事ができました。
- ・ 忌憚のない意見交換ができてよかった。

### ○楽しく貴重な時間を過ごせた

- ・ 初めての体験でとても楽しかった。様々な意見を聞く事ができたし、また自分の意見に高評価してもらうととても嬉しかった。
- ・ 最初は心配でしたが楽しく貴重な時間でした。
- ・ 思っている事を伝える事ができたと思う。ありがとうございました。
- ・ 初めてこのような討論会に参加しまして、みなさんの活発なご意見に圧倒され、つられて自分も意見を出す事ができました。
- ・ 活発な意見交換ができてよかった。
- ・ 楽しくディスカッションできました。

### ○シリアスについて、大和市について考える機会になって良かった

- ・ しっかりと考える機会に参加できた。
- ・ 初めてシリアスに来るきっかけとなった。
- ・ シリアスができて1年、図書館という新鮮な話題を議論できた。
- ・ 図書館に行こうと思いましたが、今まで行ったことなかったけど本を読むだけでなくいろいろあるのでいいなと思います。
- ・ 自分の住むまちが近々“図書館”をきっかけにより暮らしやすく変化するかもと希望が持てて嬉しいです。
- ・ 年齢の違う人々が同じ意見について話し合う中で、色々学ばせて頂き、シリアスに対して深く思うようになりました。
- ・ 若者の活字離れが取りざたされ、なかなか本を読まない我が子が悩みの種でしたがそんな子どもも気軽に本を手にとれるような図書館のまち大和が浸透、充実する事を期待します。
- ・ 住む街について考えるのが面白かったです。
- ・ 真剣に大和市をよくしたいという気持ちになった。
- ・ ずっと住んでいる大和市について考える機会を得られたから。
- ・ 大和市が目指す方向性を理解することができ、活発な意見交換ができたことは大切な時間でした。色々な考えがあること楽しく感じられました。
- ・ 若い高校生と自分の歳の差を感じながら図書館のまち大和の実現ができる事を節に願います。

### ○進行がよかった

- ・ ファシリテーターの方が間に入って来て、初めての人でも色々な話が聞けて面白かった。
- ・ 討議を遂行する担当者の進め方が大変上手で充実したような気がします。
- ・ KJ法を使っただけの討議会は広く意見を集約できる。

- ・ ファシリテーターの方がいらっしゃる事で話がしやすかったです。
- ・ 司会進行が上手で考えやすかったです。
- ・ ディスカッション形式で楽しく意見や考え方が入ったり聞いたりして意義のある討議会でした。
- ・ ファシリテーターの方がスムーズに進行してくださって活発に意見が出されたため。

### ○学生や20代の方も均等に参加した方が良い

- ・ 年代に偏りがあった。20代や大学生の意見も反映したほうがいいと思った。

### ○図書館以外のテーマについても意見交換したい

- ・ 図書館だけでなく色々な生活についての意見を預かってきたから図書館の街というイメージはほとんどの市民には90%ないと思う。
- ・ シリウスに集まる理由が読書というのより他のことで集まるため、今回のテーマと私との関係が食い違って役に立ってない状態で失礼をいたしました。

---

## Q.市民討議会での他のグループの発表をふまえ、追加したいアイデアや話し足りないことがございましたらお書きください。(抜粋)

---

### ●大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするためには

- ・ 様々な場所に図書館ゾーンを設置。
- ・ 子どもだけでも気軽に。
- ・ 図書館のまちに暮らしていることを体感できる仕組みが必要だと思います。
- ・ 学生の勉強を見る仕組み。
- ・ もっともっとPRが必要だと感じた。
- ・ 生活導線の中に図書館機能を持たせる。
- ・ 学校図書館を市民が使える様にしたら。
- ・ 大和市、いたるところに本が溢れている感じができれば「図書館のまち」と感じるのでしょうか。
- ・ PRをもっと積極的に行う。
- ・ シリウス大和図書館のまち市民へのPR必要。
- ・ 個人の古い本をあつめる。必要な施設（子ども、老人、等）に配る等。
- ・ 「本」をより身近にするきっかけを増やす。「スタバ」であったり…。「ついでに」増やす。
- ・ 学校開放の文化版（週末）。
- ・ 子ども達に高齢者（おばあちゃん、おじいちゃん）に親しみを持てる本をおく。
- ・ 駅やコンビニ、小売店、スーパーなども提携してどこでも借りれてどこでも返却できるまちにする。
- ・ 商店側も巻き込む、テーマソングを流す、PRをもっとすると良い。
- ・ 自宅から遠いとなかなか足が向かないのは事実なので、今回の討議会を元に借りられる場所返せる場所はぜひ増やして欲しいです。
- ・ シリウス以外の図書館にもシリウスと同じくらいに力を注いで欲しい。

- ・ PR 活動や移動図書館の案はよかった。
- ・ 自身も PR 活動をしていきたいと思います。
- ・ 音楽、自然から「図書館」へ。
- ・ 市民それぞれの「図書館アカウント」（本を借りた情報と管理→そのデータからオススメの本を導き出す。本の予約ができる。図書館情報発信。図書館施設の予約など）
- ・ 借りたり返せる場所を増やす。（コンビニ、学校など）
- ・ 「図書館の街」を大和市の前に表記。

### ●普段のライフスタイルの中に自然に溶け込める図書館にするには

- ・ 本を現代人の生活の一部にする。
- ・ コンビニ等で“図書館”の一部を取り込み、よく目にするようにする。
- ・ もっと身近にする。
- ・ 身近なところに設備があるといいと思います。
- ・ メールが届く。
- ・ 便利に使用出来るように。
- ・ イベントカレンダーで前もって知ることができる様にするとう図書館利用が増えるのでは。
- ・ 人が多くの集まる便利なところ（駅、商店街、スーパー）等に図書館があると便利だと思う。
- ・ 「大和市は図書館のまち」サインをいたるところに行い視覚的に強調していく。
- ・ この場の存在が理解されていなさすぎる。現状を打破すること。
- ・ 各地で図書の貸出が出来なくとも様々な場所（お店）で蔵書検索ができればいいと思います。ネットだけでなく。
- ・ 近くにスーパーやその他建物をつくる事で「図書館に近寄りやすい」というイメージを減らす。
- ・ 「人の貸出し」経験のマッチングがいいと思いました。
- ・ 学習スペースを確保するために小さな図書館をあちらこちらにつくる。
- ・ 駅やコンビニ、小売店スーパーなども提携してどこでも借りれてどこでも返却できるまちにする。
- ・ 毎月楽しい何かがあると良い。
- ・ 新しい図書カードでできる利用サービスで知らない事が多かったので、もっと情報を広めていただけるとありがたいです。
- ・ いつでも行ける利便性清潔さが大事。いつでも止められる駐車場、いつでも座れる座席数が夢。
- ・ シリウスへ行きやすい環境づくりが必要かと思います。
- ・ 音楽、自然から「図書館」へ。
- ・ 図書館を中心としたまちづくり。
- ・ 大和市の公式 HP の図書館のページから蔵書検索のページに飛べるようリンクの貼り方に工夫を。

### ●子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには

- ・ 図書だけでなくシリウスのように複合しシリウス予備軍をたくさんつくる。（シリウスに満足している前提）

- ・ 子どもを育てる親がまず本を好きでなくてはなかなか子どもが本に触れる機会もないと思う。
- ・ 図書館に行くイメージが持てるよう小さい時からの意識付けが必要だと思います。
- ・ 子どもが安心して過ごせる。
- ・ 活字離れをなくすよう学校での指導をもっと行って欲しい。キッズニア等つくる＝子どもが喜んでできる。
- ・ 大和市の学力向上のために役割を担って欲しい。
- ・ 大人が子どもをシリアスに連れてくる楽しみをつくる。
- ・ 子どもが本を読む環境を作る事はなかなか難しいと思います。また、「本の虫」と言われるような子どもは逆に好ましくない。元気でわんぱくな子どもたちも気軽に集まれる場所。
- ・ 幼児期の図書への親しみを増やす＝お母さんに利用しやすい環境をつくる。
- ・ 遊びの中で学ぶ習慣は親の世代から受け継がれる大切な文化。
- ・ 本の存在を身近にする。
- ・ 「図書館手帳」みたいなものを発行し、小学生からの読書記録を持ってもらう。
- ・ 床スペースを増やし小さなことから親がくつろげる場所づくり。
- ・ 未就学児やその保護者が安心して来れるキッズコーナーはすぐにでもできそうなので実現してもらいたいです。
- ・ いつでも家族の中で本を読んだ後に感想など話し合うと良い。
- ・ 子どものうちから本を親しむ事で親世代になっても図書館利用につながっていくと思うので、綺麗に整備した学校図書館をもっと広く利用できたらいいと思います。
- ・ 幼児期から読み聞かせを習慣づける。
- ・ 家庭でも心がけたいと思います。
- ・ 子ども、老人のコミュニティとなる。
- ・ 幼少期から本と触れ合える環境を。
- ・ CDの貸し出しもできたら嬉しい。専門書を増やして欲しい。

### ● 「〇〇×図書館」 これまでにない新しい図書館のカチを生み出すためには

- ・ 自販機で本を借りられるようにする。それをたくさんおけば簡易図書館がたくさんできる。
- ・ 自動販売機型や移動型は実際あったりしたら嬉しい。
- ・ 意見を多く集め市民が自分で考えることで意味のある図書館になると思います。
- ・ 学生が教えて学生が学ぶ。
- ・ 図書館ロードをつくる。
- ・ 勉強会。学生がいつでも教えてもらえる環境を。自習できる施設を、質問できる場所へ。
- ・ 年齢関係なく利用できる事を考えてその繋がり架け橋をどうするか？
- ・ 従来の図書館というイメージを払拭できるような空間場所づくり。
- ・ 学生アンケートを利用する。
- ・ 建物自体が多目的であることを考えると、質の良い本が多く蔵書されることを希望しています。
- ・ 「児童×図書館、デイ×図書館」この2つを一緒に行うしくみ。

- ・ 商店街の活性化をぜひ。
- ・ 「スポーツ図書館」大和のスポーツセンターにスポーツに関する本を集めて図書館機能を持たせる。
- ・ まちから図書館までの街灯を増やす。飲み屋の多い場所では安心して利用できない。
- ・ 貸し自販機、宅配レンタル、現実的ではないと思えることもやがて実現できたら本当に便利だと思います。
- ・ 移動図書館（リヤカー、軽自動車など）。
- ・ スポーツセンター×図書館、レストラン街×図書館。
- ・ 寺子屋のような場所があれば参加したいです。
- ・ 子ども、老人のコミュニティとなる。
- ・ 「本屋×図書館」借りられるし買える。借りるページと買うページを連携。

## ●その他

- ・ 体験できる図書館が欲しいです。
- ・ 大和市出身の有名人にもっともっと PR してもらおう仕組みをつくる。
- ・ 天体望遠鏡（名前シリウスだし）の設置、科学分野に力を入れて欲しい。
- ・ 蔵書検索の方法「気分で検索」取り入れて欲しい。「ドキドキしたい」「思いっきり泣きたい」とか。
- ・ 多くの世代が来られる場所。「家に帰りたくない時に来る」方がいました。色々な世代の『居場所』になれるしくみが生まれたらと思います。
- ・ シリウス内の自習できる席を増やす。
- ・ 学生が学校帰りに勉強できるスペースをつくる。（大和市内の駅の近くなど）
- ・ 「図書館のまち」を PR する。
- ・ シリウスをよく利用していますが土日は混んでいます。勉強ブースの使用料をとったらどうでしょうか（一回 100 円程度）年間 300 万人利用の 1% から回収すると年間 300 万円。10% から回収すると 3 千万円。市内図書館の充実。学校図書館の開放時の費用に当てたらいいと思います。
- ・ 駅の路線沿いも暗くて通りにくい（図書館への近道なのに）
- ・ 「図書館のまち」を作って何がしたいのか目標が明確だと良い。

---

**Q.今回が 6 回目となるやまと市民討議会でしたが、このような取り組みへのご意見や、より参加しやすくなるための工夫・アイデアなどお気づきの点がございましたらお書きください。（抜粋）**

---

### ○多世代の人と意見交換できてよかった

- ・ いろんな年齢層の人の話が聞けて考え方が増えた。
- ・ 年代を幅広く集める事は大変良い事だと思う。
- ・ 無作為にお願いした出席者と聞きましたがこの決め方はよかったと思います。専門知識のある方達の意見だけではなくとても参考にあり色々なアイデアが出ました。

- ・ 市民討議会に参加でき、住んでいる普段の人々の思いがわかり意見交換ができて大変よかった。これからの自分の生き方に活かしていきたいと思った。

### ○大和市民であることを再認識する機会となった

- ・ 呼んで頂いて市民である自覚を改めて持てました。
- ・ 市民を巻き込んだ討議会は企画としてとても賛成です。なぜなら自分が参加することで市に対する意見や愛が高まると思う。世代だけでなく大和の商店街の巻き込み市外の方々にも愛される大和市を希望します。
- ・ 参加することで、大和市のことを深く考え、自身の住む街をより良い環境にしていく努力が必要で、このようなアクティブラーニング的な会は建設的で有意義でした。良い機会だった。
- ・ 自分の意見がまちづくりにつながる感があってよかった。

### ○また参加したい、参加できてよかった

- ・ シリウスが綺麗でアクセスもわかりやすいのでよかった。もっとやりたいと思う。
- ・ 来年から来られないのが悲しい。
- ・ みなさんが全て初対面でありどうなる事かと思いましたが、面白い意見も出てこうもあるのかと…。次に機会がございましたらまた集いたいと思っております。
- ・ こういう機会は市政を行ううえでとても良いことだと思います。時間が合えばまた参加してみたいです。ありがとうございました。
- ・ とても良かったです。

### ○もっと広く宣伝、PRできるとよい

- ・ やっていることを今回まで知らなかった。もっとこのイベント自体を市民だけでなく県全体にPRする事で、大和市が有名になり（イメージUP等）、活性化につながると思いました。
- ・ もっといろんな場所でこのようなイベントがあるといいと思いました。また、このような討議会をやったということをもっと多くの人に知ってもらいたいと思いました。
- ・ 市民討議会のことを通知がきて初めて知りました。図書館のPRもさることながら市民討議会のことがもっと広く知られて参加経験者も増え活発な意見交流ができるようになったらいいなと思います。

### ○小・中学生の意見も聞きたい

- ・ 小・中学生の意見が聞きたい。
- ・ 1日の長時間は大変だと思うので、小・中学生が来る時間を設定して、小・中学生の話を聞ければ良いと思います。今日はありがとうございました。

### ○今後も継続してほしい、回数を増やしてほしい

- ・ 大変ですが、継続は力なりです。
- ・ このまま継続をお願いします。
- ・ 様々なテーマでどんどん市民討議会を開いて欲しいです。
- ・ 実施回数を増やす。

- ・ 時間や日を多くして欲しい。

### ○図書館以外のテーマも討議したい

- ・ 図書館のみならず、生活全般についての討議もぜひ参加したいです。もっと開催してください。
- ・ テーマをもっと色々な話を吸い上げて欲しい。歩道がガタガタとか色々伝えて欲しいと言われてきたので。

### ○フィードバックしてほしい

- ・ 採用されたりアイデアが使われた例なども知れたら嬉しい。
- ・ 今回の討議会でまとめたこと。今後どのようにするかぜひお知らせ。

### ○もっと謝礼を考慮してほしい

- ・ 謝礼がクオカード2500円分らしいのですが、学生さんから高齢者まで1日をつぶして参加したことに対してどのようなものでしょうか？
- ・ 謝礼が多いと…。
- ・ 車でないと来られない人のためにも討議会参加者については駐車場無料にすべき。

### ○討議時間がもっと長い方がよかった

- ・ 楽しかったです。もう少し話す時間を増やしていただけるとより深く掘り下げられると思います。早かった。

### ○シリウス内にもっとベンチ（椅子）を増やしたほうが良い。ちょっと腰掛けて本を読みたい程度のベンチ。道路とか工夫すればあと100席くらいは増やせると思います

### ○事前に案内のテーマ、実施日が公表されていると良いと思います

### ○会場を使いたいのですがなかなか取れない

(アンケート調査票)

やまと市民討議会

平成 29 年 11 月 26 日 (日)

## 参加者アンケート

●本日の市民討議会はいかがでしたか？あてはまるもの 1 つに○をつけてください。

満足      ほぼ満足      普通      やや不満      不満

○その理由をお書きください。

--

●市民討議会での他のグループの発表をふまえ、追加したいアイデアや話し足りないことがございましたらお書きください。

大和市どこでも「図書館」を感じられるまちにするためには	
普段のライフスタイルの中に自然にとけ込める図書館にするには	
子どもが大人になるまで「図書館」に親しめる環境にするためには	
「○○×図書館」これまでにない新しい図書館のカタチを生み出すためには	
その他	

●今回が 5 年目となるやまと市民討議会でしたが、このような取り組みへのご意見や、より参加しやすくなるための工夫・アイデアなどお気づきの点がございましたらお書きください。

--

ご協力ありがとうございました！

# 4. 市民討議会の写真

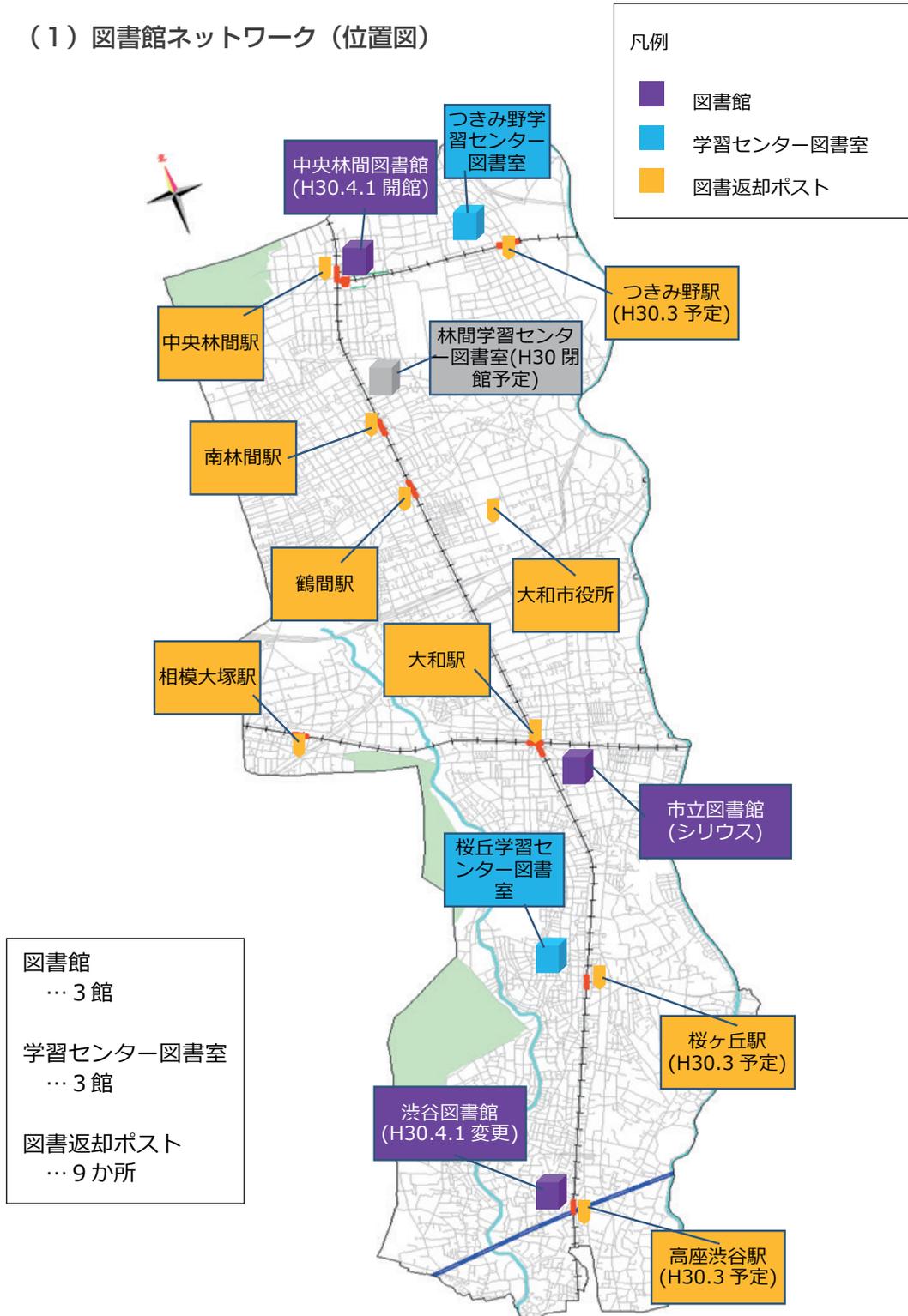


# 5. 図書館のまちを実現するためには [ 参考資料 ]

市民討議会の参加者の方には、図書館のまち大和市を考えるための情報を事前資料として提供したうえで、討議会にご参加いただきました。

## 1. 図書館の現状

(1) 図書館ネットワーク (位置図)



本市では、図書館が3館（うち2館は平成30年4月1日開館予定）、学習センター図書室が3館あり、図書を借りられる場所が6か所あります。また、返却ポストの設置により、図書を返却できる場所は、図書館や学習センター図書室に加え9か所（うち3箇所は平成20年3月頃使用開始）整備されています。



図書館（文化創造拠点シリウス）



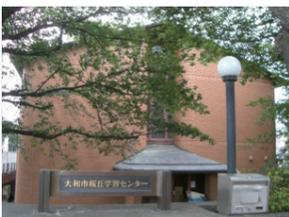
図書返却ポスト（相模大塚駅）



渋谷学習センター



林間学習センター



桜丘学習センター



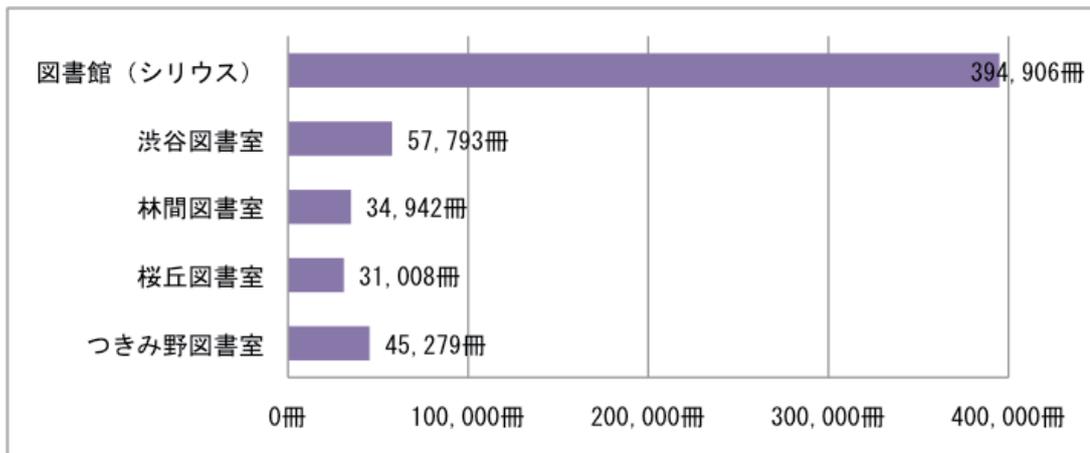
つきみ野学習センター



## (2) 図書館データ

現在、本市の蔵書は合計 563,928 冊で、その内訳は下記のとおりです。本館である図書館（シリウス）においては市唯一の図書館としての役割を果たし、学習センター図書室においては地域の読書活動をカバーするという体制をしいています [図表 1][図表 2]。

[図表 1] 蔵書数 (H29.9 末)



[図表 2] 蔵書数 (H29.9 末)



## (2) 図書館データ

面積や閲覧席数の比較をすると、圧倒的に図書館（シリウス）が広く、次いで、渋谷学習センター図書室、つきみ野学習センター図書室となります [ 図表 3 ] [ 図表 4 ]。

[ 図表 3 ] 面積

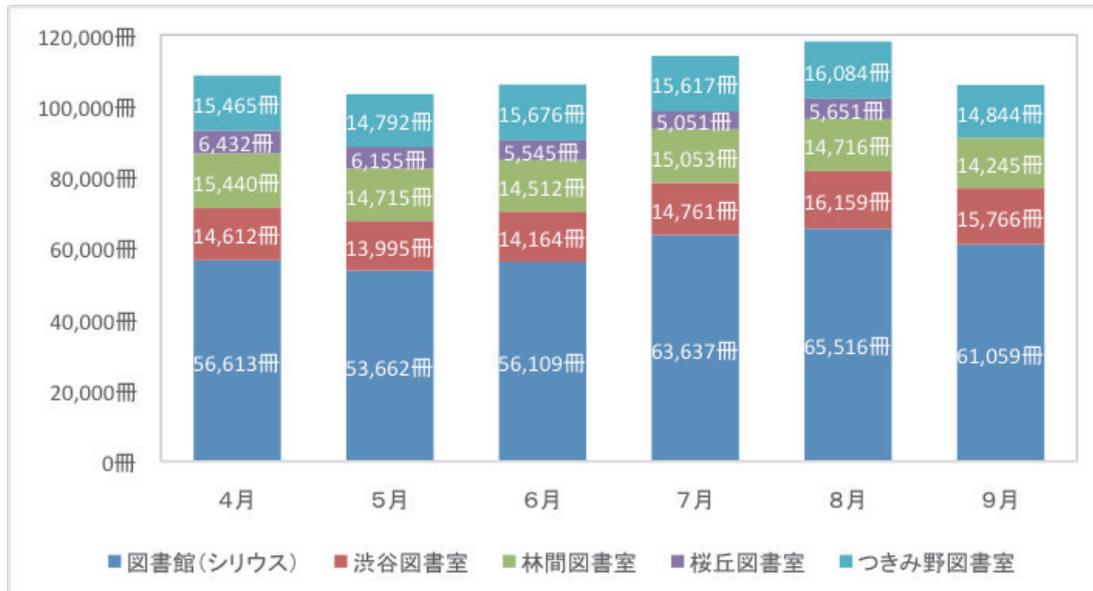
図書館（シリウス）	6,560.00㎡
渋谷図書室	559.20㎡
林間図書室	156.52㎡
桜丘図書室	140.28㎡
つきみ野図書室	237.61㎡

[ 図表 4 ] 閲覧席数

図書館 シリウス	渋谷 図書室	林間 図書室	桜丘 図書室	つきみ野 図書室	中央林間 図書館 (予定)
847席	82席	19席	19席	19席	約110席

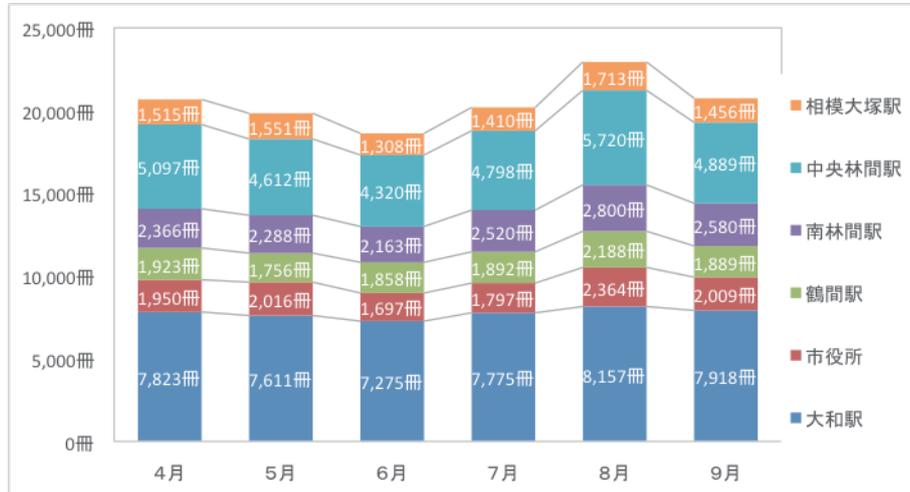
今年度上半期の貸出冊数です。夏休み期間は、貸出冊数が増える傾向がうかがえます [ 図表 5 ]。

[ 図表 5 ] 貸出冊数

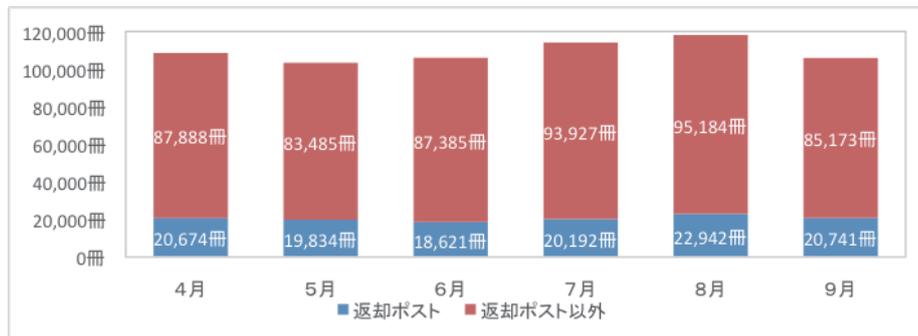


返却ポストの利用も多く、一定のニーズがあることがうかがえます [ 図表 6 ]  
[ 図表 7 ]。

[ 図表 6 ] 返却ポストの利用状況



[ 図表 7 ] 貸出冊数と返却ポスト利用の比較

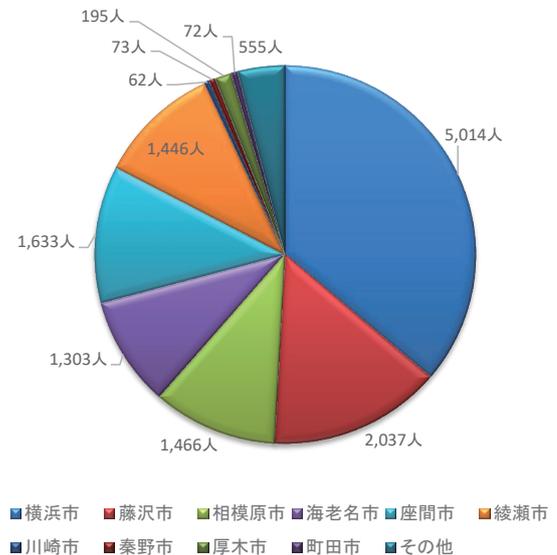


利用登録者のうち約2割が市外のかたです。最も多いのは横浜市のかたです。隣接している自治体のかたの登録が多いことがうかがえます [ 図表 8 ] [ 図表 9 ]。

[ 図表 8 ] 利用登録者数



[ 図表 9 ] 登録者数市外内訳



### (3) 学校図書館の現状

大和市では、子どもたちの一番身近にある図書館、学校図書館を魅力的にすることで子どもたちの読書環境の改善、向上を図っています。

これまで取り組んできた、学校図書館を中心とした読書活動推進の主な施策をご紹介します。

**大和市学校図書館  
読書活動推進の施策**

- 1 学校図書館改修事業 (ウェルカムプラン)
- 2 学校図書館司書の全校配置
- 3 学校図書館活用推進プロジェクト発足 (SLSの配置)

**1 学校図書館改修事業 (ウェルカムプラン)**

**小学校(19校)**  
 21年度:小10校 → 22年度:小6校 → 23年度:小3校

**中学校(9校)**  
 中2校は既に完了 → 25年度:中4校 → 26年度:中3校

**「行きたくなる図書館」をめざし、  
図書館の改修・備品等の更新**



**2 学校図書館司書の全校配置**

22年9月から:全小学校19校に  
 23年9月から:全中学校9校に

24年度:大和市単独事業として全校配置

学校図書館司書の勤務: 一日5時間 週5日

**活用支援**

レファレンスと貸出

図書案内の工夫

**3 学校図書館活用推進プロジェクト発足** (SLSの配置)

25年度スタート

学校図書館スーパーバイザー(SLS)の配置

教科・授業の支援、学校司書への支援  
市の学校図書館教育への支援  
図書館・読書活動の相談

SLSの勤務 一日7時間 週4日



以上のような取り組みの成果として、児童生徒の読書冊数が飛躍的に向上したほか、文部科学大臣表彰を受けるなどの評価をいただきました。

**児童生徒の読書冊数**

小学生 年間 **168冊**

中学生 年間 **55冊**

(平成28年度調査) 全校全学年1クラスを抽出しアンケート調査を実施

**取組に対する評価**

子どもの読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰受賞

国際学校図書館協会(IASL) 東京大会 視察

平成23年度 市立桜丘小学校  
子ども達が思わずいきたくなるような魅力ある図書館施設整備を行ったことで、図書室を利用する子どもが大幅に増加。  
図書館司書による図書室経営により子どもたちの読書に対する意識が高まった。

平成24年度 市立林間小学校  
子ども達が親しみやすいデザインの図書室を整備したことで、以前の5倍以上に利用人数が増加。

市立南林間小学校  
学校図書室を利用し、読書の数値目標を掲げたり、いつも本を身近に持てる「読書マイバック」などを実践。

テーマ「デジタル時代の学校図書館」  
図書館学や学校図書館に関わる研究者などが30か国から参加。  
学校図書館教育に力を入れている公立の学校として、7視察校のうち本市からは2校が選ばれた。  
視察対象校 市立文ヶ岡小学校 市立光丘中学校

現在の学校図書館における状況と、最近の新たな取組は、次のとおりです。

**大和市学校図書館の現状**  
平成28年度末:全校の平均

蔵書数～小:11,533冊 中:14023冊

蔵書率～小:102.3% 中:102.4%

一人の貸出冊数～小:30.8冊 中6.6冊

一人の入館回数～小:35.2回 中21.6回

1学級図書館活用数～小19.4回 中6.9回

**最近の施策**

29年1月から  
学級への新聞の設置  
小学校 5・6年 全学級  
中学校 全学年 全学級

29年5月から  
全小・中学校 全教職員対象  
「調べる学習」訪問研修 年2回

## 2. 図書館の挑戦

### (1) シリウスの取り組み

#### ①健康図書館の実現

シリウスでは、「健康図書館」を標榜し、健康関連図書を一堂に集めた「健康コーナー」のほか、毎日何かしらの講座を実施する「健康テラス」事業なども行っています。



シリウス4階の健康コーナー

2017年 11月 大和市立図書館4階 健康テラス イベントカレンダー 11月13日～30日						
月	火	水	木	金	土	日
13 13:30～14:00 肺がん予防する食事 ～美味しくい食品、 わがやさい食品とは？～ (講師：高橋雅弘)	14 14:00～14:30 みんなでいきいき！ やまと健康体操！！ (講師：大和市立図書館)	15 13:30～14:00 読書のすすめ (講師：健康づくり推進課)	16 11:00～11:20 やってみよう！ かんたん健康体操！ (講師：館内こども発達スタッフ) 13:30～15:30 お家で出来る ヘアスタイリング教室 申込 先着16名 (講師：大和市立図書館)	17 13:30～14:30 第3回 プレミアム健康講座 食生活から口コモ対策 当日定額30名 (講師：健康づくり推進課)	18 14:00～15:00 化学療法中のセルブアップ 副作用を最小限にする ために、自宅でできる事 申込 先着20名 (講師：大和市立図書館)	19 13:30～14:30 読み聞かせと折り紙教室 (ハート紙・変わり紙) (講師：大和市立図書館)
20 13:30～14:00 ベスト体重を維持して ずっと健康に (講師：健康づくり推進課)	21 10:30～11:00 英会話本の読み聞かせ 英検合格の勉強法 英検合格の勉強法 英検合格の勉強法 (講師：大和市立図書館)	22 13:30～14:00 あなたの歯は 何年持ちますか？ ～よく噛んで健康長寿を めざしましょう～ (講師：高橋雅弘)	23 勤労感謝の日 13:30～14:00 やってみよう！ かんたん健康体操！ ～よく噛んで健康長寿を めざしましょう～ (講師：館内こども発達スタッフ)	24 13:30～14:00 骨粗鬆症を予防しよう (講師：健康づくり推進課)	25 13:30～15:30 事例！！ いちより健康な 2017 「コブニサイズ」セミナー 体験、かるた大会 (ほか) (講師：食生活推進課ほか)	26 10:00～16:00 健康都市やまとフェア (講師：大和市立図書館)
27 13:30～14:00 ヤマト健康ポイント を始めましょう！ ～健康づくりの活性化の 初回講座～ (講師：健康づくり推進課)	28 14:00～15:00 消費者被害について (講師：健康づくり推進課)	29 13:30～14:00 お口の筋トレ！ 縦口体操で噛むケアアップ (講師：健康づくり推進課)	30 11:00～11:20 やってみよう！ かんたん健康体操！ (講師：館内こども発達スタッフ)	1 2 3		

※ 席に限りがありますので、満席の際はご了承ください。  
 ※ 講座の内容等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。  
 ※ 当日の開催は中止の可能性があります。変更となります。  
 ※ 申込(白・赤・黄)の順番がマシンの順番にイベントの開催順序です。  
 講座に関するお問い合わせ：大和市立図書館 健康コーナー担当 046-263-0211

健康テラスのイベントカレンダー

#### ②「滞在型図書館」の実現

シリウスは「全館図書館」をコンセプトに掲げているので、館内であれば、どこへでも図書館の図書を持ち歩くことができます。

お気に入りの場所を見つけて、飲み物を片手に読書をしたり、お友達と一緒に談笑しながら雑誌を読んだり、グループで試験勉強をしたり、使い方はそれぞれです。お一人でも気軽に立ち寄っていただける図書館です。



#### ③「賑やかな図書館」の実現

シリウスでは、「図書館は静かにするもの」という固定概念から一歩踏み出し、「会話のできる図書館」として運営しています。もちろん、他のかたにご迷惑になるような大声はご遠慮いただいておりますが、人との交流を大切にするシリウスでは、お仲間同士、ご家族で、見知らぬ人とでも気軽におしゃべりをしながら読書を楽しんでいただけます。静かな環境をお望みのかたには、物音を制限した「読書室」をご用意しています。

## (2) 渋谷学習センター図書室の取り組み

以前、渋谷学習センターで開催した「本の修理講座」の受講者を中心に、本の修理を行っていただくボランティアのかたがいらっしゃいます。大切な本をいつまでも多くのかたに読んでいただくため、1冊1冊、丁寧に修理をしながらご提供しています。

## (3) 子ども読書活動推進の取り組み

「こども読書わくわくプラン」を制定し、子どもに読書のよろこびを伝えるための様々な取り組みを定め、実行に努めています。

\* 「こども読書わくわくプラン」は、市のホームページでも公開しています。

<http://www.city.yamato.lg.jp/web/tosho/dokushoryoku.html>



## <こども読書わくわくプランに基づく様々な取り組み>

こども読書わくわくプラン実施計画に掲げている取組は、次の1～46のとおりです。

### 基本方針Ⅰ こどもの読書活動を手助けするひとづくり

#### 施策1 家庭における読書活動の促進

家庭における読書活動を促進するため、大和市では毎月23日を「家読（うちどく）の日」と定め、家庭での読書が促進されるよう、様々な取組を行っています。



1	ブックスタートの実施	4か月児健康診査時に読み聞かせを行い、絵本を配布します。
2	家庭での読書についての講座の実施	保護者などに向け、家庭での読書に関する講座を実施します。
3	家読（うちどく）の理解促進	家読（うちどく）について理解を深めるための普及啓発を行います。
4	調べる学習の推進	親子で取り組むことができる調べる学習講座を実施します。
5	子どもの本のコンシェルジュの設置	子どもの本について気軽に相談できる図書館司書を図書館に配置します。



大和市家読推進  
キャラクター  
「うちどック」

#### 施策2 こどもの読書活動に関わり、支える人材の育成

こどもの読書活動を支える大人を増やし、スキルを向上していただくための様々な取組を行っています。

6	学校図書館ボランティアの育成	学校図書館の活動や資料整理などに協力する保護者やボランティアを増やすための働きかけを行います。
7	ボランティア養成講座の開催	ボランティアを希望する人向けの各種講座を実施します。
8	ボランティア団体の支援	読み聞かせやおはなし会等を実施するボランティア団体の支援や活動場所の提供を行います。
9	ボランティア等への情報提供	ボランティア等に県やNPOが実施する講演会等の情報提供を行います。
10	ボランティアの協力を得た読書活動の充実	各関係機関とボランティアが協力して、おはなし会（読み聞かせ）等の読書活動推進の取組を進めます。



読み聞かせボランティア養成講座（初級編）

これから読み聞かせをはじめようとしているかたを対象に開催しています。

子どもがどれだけ絵本が好きか、読み聞かせの意義や、読み聞かせをするときの絵本の選び方、持ち方や読み方など、読み聞かせを始めるための基本的なことが学べる講座です。



読み聞かせボランティア養成講座（乳幼児編）

乳幼児に向けた読み聞かせをしようとしているかたを対象に開催しています。

この講座では、手あそびなども交え、乳幼児への読み聞かせについて学んでいただくことができます。

### 施策3 こどもに関係する機関や団体との幅広い連携

こどもに関わる機関や団体が、こどもの読書活動を支える様々な取組を行っています。

11	大和市子ども読書活動推進会議の運営	大和市子ども読書活動推進会議を運営し、子どもの読書関連施策の評価検討を行います。
12	学校と図書館の連携及び情報共有	学校司書連絡会・研修会を開催し、司書教諭や図書館及び市職員との連携と情報共有を進めます。
13	学校、教育・保育施設への団体貸出しの促進	学校貸出し、団体貸出しの制度を関係機関に広く周知し、利用を促進します。
14	児童クラブへの団体貸出しの周知	児童クラブへ団体貸出しの制度を周知し、利用を促進します。
15	ボランティア情報交換会の開催	学校ボランティアと地域ボランティア等の情報交換の場を提供します。



子ども読書活動推進会議の活動

平成17年に発足したこの会議は、地域で活躍する読書ボランティアや現役の教職員、保護者から市民公募メンバーまで、いずれも子どもの読書活動を最前線で支え、見守っている人たちの集まりです。やまと市民まつりでは、野外でのおはなし会や森の図書館を展開しています。

## 基本方針Ⅱ こどもを読書に導く環境の整備

### 施策4 地域における読書活動の拠点整備

シリウスの図書館は中心的な施設ですが、そのほかにも地域の学習センターや学校図書館、児童館など、子どもが身近な場所で読書に親しむことができる環境整備のための様々な取組を行っています。



16	子どもに身近な場所でのおはなし会の実施	各学習センター等、市内の様々な場所でおはなし会を実施します。
17	学習センターでの読書推進事業の実施	各学習センターで中高生を対象とした図書ボランティア講座等を実施します。
18	地域に根ざした読書拠点の支援	市内にある、地域文庫等の活動支援等を行います。
19	図書関連施設の整備	北部地区（中央林間地区）における読書活動の拠点とするため、新たに図書施設を整備します。



#### 中央林間図書館の整備

平成30年4月1日オープンをめざし、東急中央林間ビル3階の一部に中央林間図書館を整備しています。

(左図はイメージ図です。実物とは異なることがあります。)

### 施策5 こどもがいる場所にある本の魅力向上

こどもがいろいろな場所で、できるだけたくさんのお本と出会えるよう、様々な取組を行っています。

20	「こども図書館」の資料の充実	大和市立図書館3階の「こども図書館」の特徴をいかし、選び抜かれた児童書を収集します。
21	図書館のリサイクル図書の有効活用	図書館のリサイクル図書を活用し、子どもが利用する施設の蔵書の充実を図ります。
22	寄贈図書の活用	広く市民に図書の寄贈を募り、子どもが利用する施設の蔵書の充実を図ります。
23	児童クラブ等における図書の充実	児童クラブ、放課後子ども教室の児童書を充実させます。
24	多言語図書の収集と活用	外国語を母語とする子どものために、様々な言語の図書を収集します。
25	障がいがある子どもへの読書支援	デージー、マルチメディアデージー等の資料を購入することで障がいのある子どもへの資料の充実を図ります。





### こども図書館の運営

平成28年11月3日にオープンしたシリウスには、「こども図書館」が整備されています。こどもがどんなに泣いたり笑ったりしても、「こども図書館」なら、お互い様、ほかの利用者に気兼ねすることなく、こどもと一緒に読書を楽しめます。

## 施策6 学校等での生活を通じた読書週間の形成

学校や保育園、幼稚園などでの生活の中に積極的に読書活動を取り入れるための様々な取組を行っています。

26	学校での読み聞かせ、朝の読書等の実施	朝読書の実施等、学校生活の一部として読書活動を取り入れます。
27	読書活動推進キャンペーンの実施	読書感想文コンクール等、読書活動の活性化を図る取組を実施します。
28	図書関連施設での職場体験学習の実施	職場体験学習の一環として、図書館等の図書関連施設において生徒の受入れを行います。
29	学校図書館の魅力向上	計画的な新刊書の購入を行い、学校図書館の蔵書新鮮度を保ちます。
30	図書委員会活動の支援	図書委員会の活動が充実するよう司書教諭・学校司書を中心に支援します。また、図書館では図書委員会の活動成果を図書施設で活用するなど、学校と図書施設が連携した取組を行います。
31	学校図書館での読書支援の充実	学校図書館司書連絡会を開催し、SLS（学校図書館スーパーバイザー）の指導のもと研修会を行います。
32	調べる学習の実施	図書館と連携して調べる学習を推進します。



### 学校図書館の現在

学校図書館は、すべての学校でのリニューアル、学校司書の配置が完了し、こどもたちの学習支援や先生の授業の支援などを行っています。

## 基本方針Ⅲ 読書の楽しさや大切さを伝える取組の促進

### 施策 7 読書の楽しさを伝える取組の実施

季節のおはなし会やイベントなどを通じて、ただ文字を読むだけの読書ではなく、わくわく感を感じてもらうきっかけを提供し、読書の真の楽しさを存分に味わうことができるような様々な取組を行っています。

33	「子ども読書の日」にちなんだ事業の実施	「子ども読書の日」(4月23日)や「こどもの読書週間」(4月23日から5月12日まで)にちなんだ各種イベントを実施します。
34	図書館でのおはなし会の実施	定例おはなし会をはじめ、季節のイベントにちなんだ特別おはなし会を実施します。
35	中高生向けの読書関連講座の実施	中高生が読書に興味を持てるような内容の各種講座等を実施します。
36	一日図書館員の実施	小学生が図書館職員の仕事を体験する「一日図書館員」を実施します。
37	図書館見学ツアーの実施	親子や小中学生に図書館を身近に感じてもらうため、図書館の見学ツアーを実施します。
38	民間商業施設でのおはなし会等の実施	図書館にあまり来ることがない親子に読み聞かせの大切さを知ってもらうために、民間商業施設等に出張しておはなし会等を実施します。
39	調べる学習コンクールの実施	調べる学習の成果を発表する場として、コンクールを実施します。
40	ビブリオバトルの実施	読書の楽しさを感じてもらうため、参加者が本の紹介をし合うビブリオバトルを実施します。



子ども読書の日にちなんで・・・

図書館では、子ども読書の日にちなんだイベントを実施しています。平成29年4月には、親子で参加していただくつくべつおはなし会を開催しました。



図書館でのおはなし会

シリウスのこども図書館では、0～2歳児と保護者向け、2,3歳と保護者向け、6歳くらいまで、一人で聞ける子向けなど、こどもの年齢に合わせたおはなし会を各種開催しています。



### 中高生向けの取組

中高生（YA・・・ヤングアダルト）を対象としたYAコーナーの常設のほか、読書にちなんだ講座やイベントなどを開催しています。

\*写真は、「ひとはこ図書館」の様子です。



### 一日図書館員

小学校5、6年生を対象に、一日図書館員として図書館のお仕事を体験することで、本をより身近に感じてもらえる事業となっています。



### 親子 de 図書館見学ツアー

普段見ても気づかない裏話や、普段は見ることのできない図書館の裏側を、親子で見学、体験してもらいたいイベントです。親子での会話や、図書館への興味が高まることを期待しています。

## 施策8 自発的な読書活動を促すための情報発信

年齢に応じたおすすめ本や、読書活動を行うにあたっての有用な情報を、わかりやすい媒体を用いて提供する様々な取組を行っています。

41	読書関連施設でのおすすめ本の紹介	図書館、学習センター図書室、各学校図書館でおすすめの本を紹介するコーナーを設置します。
42	新刊児童図書の展示	年度内に購入した新刊児童図書を展示し、図書館、図書室利用者に紹介します。
43	各種ブックリストの発行	子どもの年齢に適したブックリストや、読み聞かせに適したブックリスト等を発行します。
44	読書活動の意義を啓発するリーフレット等の配布	4か月児健康診査会場で、全ての保護者に子どもの読書活動の意義について啓発するリーフレットを配布します。また、ブックスタートのフォローアップを進めていきます。
45	こども向け図書館報の発行	子ども向けに図書館報を発行します。
46	図書館ホームページのこども向け情報ページの公開	図書館ホームページの子ども向け情報を充実します。



### 図書館の企画展示

図書館では、季節やその時のトピックなどに合わせ、テーマに共通する本をまとめてご紹介する企画展示を各種実施しています。写真は、「大和と神奈川100」と題し、大和市や神奈川県にゆかりのある本を100冊集めてご紹介した展示の様子です。

## 3. 図書館を取り巻く課題

### (1) 出版界との軋轢「本は買うもの？借りるもの？」

平成 29 年 10 月 13 日、文藝春秋の松井清人社長は、東京で開催された「全国図書館大会」において、『文庫本については、図書館での貸出を控え、消費者に購入するというマインドを醸成してほしい』との持論を発表しました。

雑誌も漫画も無料で読めるコンテンツが増える中、文庫市場の低迷の一因として図書館で文庫を借りる人の増加をあげています。

本を読みたい人にとっては、気軽な気持ちで本と出会いたい、とても大事な一冊に出会ったら、それは手元に置いておきたい。本とのかかわり方は人それぞれ。いろいろな事情があるのも事実かもしれません。

### (2) 活字離れ「本を読むのが苦手」「本よりゲーム」「本よりスマホ」

様々なメディアでも取り上げられる、「活字離れ」。SNS の台頭により、長文の作成が苦手な物事を論理的に思考する場面が減ってきているとも言われています。こうした中、読書の重要性は、改めて認識されていると言えます。

### (3) 利用のしにくさ「敷居が高い」「遠い」「子連れはムリ」

「図書館」のもつパブリックイメージは、「静か」「固い」「本好きのための場所」といったところでしょうか。そうすると、足が遠のいてしまう方もいらっしゃるでしょう。

また、物理的に家から遠くにあったり、あるいは、小さなお子様と一緒にだと、行きたくても行きづらい、ということもあるのではないのでしょうか。



やまと市民討議会  
- 図書館のまちを実現するためには -

# 報告書

(平成29年度 第2回)

平成30年1月

発行 大和市 政策部 総合政策課  
〒242-8601 神奈川県大和市下鶴間 1-1-1  
電話 046-260-5304

